自己点検・評価シート(令和3年度) (全学組織・部局)

# 目 次

I 教育課程に関	すること	
01 全学組織		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
02 部局・・	(人文社会科学部)・・・・・・・P5	(看護学専攻)・・・・・・・・P64
	(教育学部)・・・・・・・・・P10	(農林海洋科学専攻)・・・・・・P69
	(理工学部)・・・・・・・・P15	(地域協働学専攻)・・・・・・・P74
	(医学部)・・・・・・・・・ P22	(土佐さきがけプログラム(修士)) ・・P79
	(農林海洋科学部)・・・・・・・P28	(教職実践高度化専攻)・・・・・・P84
	(地域協働学部)・・・・・・・P34	(応用自然科学専攻)・・・・・・P90
	(土佐さきがけプログラム (学士)) ・・P39	(医学専攻)・・・・・・・・・P95
	(人文社会科学専攻)・・・・・・P44	(黒潮圏総合科学専攻)・・・・・・P100
	(教育学専攻)・・・・・・・・ P49	(大学教育創造センター)・・・・・P105
	(理工学専攻)・・・・・・・ P54	(教師教育センター)・・・・・・P111
	(医科学専攻)・・・・・・・ P59	(共通教育実施委員会)・・・・・・P117
I 学生支援に関	すること	
01 全学組織	(全学教育機構)・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
02 部局・・	(人文社会科学部)・・・・・・・P128	(看護学専攻)・・・・・・・・P161
	(教育学部)・・・・・・・・・P131	(農林海洋科学専攻)・・・・・・・P164
	(理工学部)・・・・・・・・ P134	(地域協働学専攻)・・・・・・・P167
	(医学部)・・・・・・・・・P137	(土佐さきがけプログラム(修士))・・P170
	(農林海洋科学部)・・・・・・・P140	(教職実践高度化専攻)・・・・・・P173
	(地域協働学部)・・・・・・・・P143	(応用自然科学専攻)・・・・・・・P176
	(土佐さきがけプログラム (学士)) ・・P146	(医学専攻)・・・・・・・・・P179
	(人文社会科学専攻)・・・・・・・P149	(黒潮圏総合科学専攻)・・・・・・P182
	(教育学専攻)・・・・・・・・ P152	(学生総合支援センター)・・・・・P185
	(理工学専攻)・・・・・・・・P155	(希望創発センター)・・・・・・・P189
	(医科学専攻)・・・・・・・・・P158	(保健管理センター)・・・・・・ P192

Ш	学生	E受人に関	すること	
	01	全学組織	(入試企画実施機構・大学院入学試験委員会)	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	02	部局・・	(人文社会科学部)・・・・・・・P202	
			(教育学部)・・・・・・・・ P206	(農林海洋科学専攻)・・・・・・ P246
			(理工学部)・・・・・・・・P210	(地域協働学専攻)・・・・・・・P250
			(医学部)・・・・・・・・・ P214	(土佐さきがけプログラム (修士)) ・・P254
			(農林海洋科学部)・・・・・・・P218	(教職実践高度化専攻)・・・・・・P258
			(地域協働学部)・・・・・・・ P222	(応用自然科学専攻)・・・・・・ P262
			(人文社会科学専攻)・・・・・・P226	(医学専攻)・・・・・・・・ P266
			(教育学専攻)・・・・・・・・ P230	(黒潮圏総合科学専攻)・・・・・・P270
			(理工学専攻)・・・・・・・・P234	(アドミッションセンター)・・・・ P274
			(医科学専攻)・・・・・・・・ P238	
IV		投整備に関		
	01	全学組織	(全学財務委員会)・・・・・・・・・・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••
		NAME OF THE		
V	地均	ず連携に関	すること	
	01	全学組織	(次世代地域創造センター)・・・・・・・・	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••
T 777	J1.19/		L = - 1	
VI	国	祭連携に関	7628	
	01	全学組織	(国際連携推進センター)・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •

VII	研り	代に関する、	
	01	全学組織	(研究推進戦略委員会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P287
	02	部局・・	(人文社会科学部門)・・・・・・・P291 (看護学部門)・・・・・・・・P318
			(教育学部門)・・・・・・・・・P294 (黒潮圏科学部門)・・・・・・・P321
			(理工学部門)・・・・・・・・・・P297 (地域協働教育学部門)・・・・・・P324
			(農学部門)・・・・・・・・・P300 (生命環境医学部門)・・・・・・P327
			(基礎医学部門)・・・・・・・・P304 (複合領域科学部門)・・・・・・P330
			(連携医学部門)・・・・・・・・・P308 (総合研究センター)・・・・・・P333
			(臨床医学部門)・・・・・・・・・P311 (防災推進センター)・・・・・・P336
			(医学教育部門)・・・・・・・・P315 (海洋コア総合研究センター)・・・・P339
	Total =	b. A.b. T N. =	
VI	凶量	野館及び10	こTに関すること
	01	全学組織	(学術情報基盤図書館) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P342

【全学組織名称:全学教育機構】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

# 1-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-1-4	部局が学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導方法が採用されているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-5	部局が、学位授与方針に則して 適切な履修指導、支援を行って いるか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 1 - 6	部局が教育課程方針に則して、 公正な成績評価を厳格かつ客観 的に実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-7	部局が、大学及び部局の目的並 びに学位授与方針に則して、公 正な卒業(修了)判定を実施し ているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-8	部局において、大学及び部局の 目的並びに学位授与方針に則し て、適切な学習成果が得られて いるか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある

【全学組織名称:全学教育機構】

1 - 1 - 9	関係者(学生、卒業生、卒業生 の主な雇用者等)からの意見聴 取が実施され、その結果に基づ く改善が行われているか。		・意見聴取の実施 時期、内容等の一 覧	□適切に実施されている ■改善を要する事項がある
-----------	--	--	---------------------------	-----------------------------

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	卒業生の就職先からの意見聴取について、	1 - 1 - 9	個々の卒業生の就職先への意見聴取の実施	□検討中
	実施方法等を検討中の部局や令和3年度		は、各部局等が主体となって進めることとし、	■対応中
	に実施予定の部局等、未実施の部局があ		未実施の部局には対応を依頼する。一方、全	□対応済
1	る。		学的な調査としては、学士課程については、	□その他
1			今後、大学教育創造センターが中心となり、	( )
			本学の DP や学生が身に付けるべき 10+1の	
			能力等をどのように評価しているかなどの調	
			査実施を検討する。	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	コロナ禍により対面授業の実施が困難な状況が生じたが、本学がこれまで 取り組んできた学生のノートパソコン必携化、オンライン会議システム (Microsoft Teams)の全学導入、四国5国立大学連携(知プラe)事業で 整備したLMS (moodle)やe-learningのノウハウを活かし、同期型及び非 同期型のオンライン授業を実施し、学習機会を確保した。また、全学及び各 部局でオンライン授業に関するFDを実施し、授業改善に取り組んだ。さら に、オンライン授業に関するアンケートを実施し、課題や改善点を確認す るとともに対応策や改善のヒントをまとめたTipsの発行、各種システムマ ニュアルの充実等を行った。	1 - 1 - 4	
2	学修成果を蓄積し、学びの振り返りを促すツールとして e-ポートフォリオ の活用を促進しており、令和 2 年度には段階的に開発を行ったすべての機 能を運用し、学生の利用率は 85.6%となった。また、e-ポートフォリオを 用いた学生面談等を通じて形成的評価を実施し、学生の成長を支援すると	1 - 1 - 5	

	ともに、卒業時には4年間の活動や学習成果を取りまとめたディプロマサ		
	プリメントをフィードバックしている。		
	教育課程を通じた学習成果を発表する場として、卒業論文・卒業研究発表	1 - 1 - 7	
3	会及び修士・博士論文発表会を実施しており、コロナ禍においても対面ま	$\begin{vmatrix} 1-1-7 \\ 1-1-8 \end{vmatrix}$	
	たはオンライン実施により、学習成果を確認し学位授与を行った。	1-1-8	
	AP 事業において全学的に取り組んだ在学生・卒業生アンケート、e-ポート		
4	フォリオによる学修成果の可視化、ルーブリックによるパフォーマンス評	1 - 1 - 9	AP 事業は令和2年度に実施された
4	価等について、事業期間終了後も大学教育創造センターを中心に継続実施		事後評価で「S」評価を得た。
	している。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	成績評価の分布表 2020年度成績評価分布分析 (第1学期・第2学期) 高知大学におけるGPAに関す る要項	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認を とと組織して する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況について いてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	入学・卒業に関する審議委員会 規則 入学・卒業に関する審議委員会 の議事録及び判定資料、教授会 の議事録	・教授会等の ・教授会等の 専門く 位課程をの ・学位課程をの ・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・・、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1	·認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	懇談会(学部作成冊子 『VISIONS』No. 03) 「2020 年度 人文社会科学部アンケート」、同 集計結果 アンケート調査(社会科学コース)	・学生学習では、一学生ののののでは、一学生のでは、一学生のでは、一学では、一学では、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学生のいいは、一学生のいいは、一生のいは、一生のいい	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	高知大学卒業生アンケート調査 (大学教育創造センター実施) 人文社会科学部 卒業生アンケート	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	高知大学人文社会科学部ステークホルダーとの協議会	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式 6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	令和3年度教育学部履修案内 p13 認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	令和3年度教育学部履修案内 p13 認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	令和3年度教育学部履修案内 p2 35-36,95-99 認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	成績評価分布の分析結果 高知大学における GPA に関する 要項および授業科目の履修登録 単位の上限に関する規則 履修案内	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認で とと組織していることに関 する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	教授会資料	・教授会等での審議状況下は専門のでは、 ・教授会等での判職学での専門のでは、 ・教授の事門のでは、 ・学位課程ののでは、 ・学位に、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・で	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式 6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式 6-8-2	·認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	e-ポートフォリオ教育学部かつ をくんアンケート設問一覧およ び学務委員会分析結果	・学生学習では 学生のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	1-1-27 AP 事業結果	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	1-1-28 高知市校長会幹事会と の懇談報告	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	教育学部独自の教学 IR (e-ポートフォリオを使った教育学部 IR ツール「かったくん」) を行っている。	1 - 2 - 26	
2	就職先からの意見聴取を行うシステムを構築し、教育学部のカリキュラム 改革等に利用している(高知市校長会幹事会との懇談報告)。	1 - 2 - 28	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学部】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	理工学部シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	理工学部シラバス 専任教員科目数 認証評価別紙様式6-4-4 ((理工)6-4-4_教育上主要と 認める授業科目)	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1 ((理工学部)履修指導の実施 状況)	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2 ((理工学部)学習相談の実施 状況)	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3 (社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組)	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 2020 年度理工学部成績評価分布	・成績評価の分布 表 ・成績評価の分布 ・成績評価を関連を関連を関連を関連を関連を ・のデ会を組まる ・のデ会を ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのでは ・のでのできる。 ・のでできる。 ・のででできる。 ・のででできる。 ・のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	■適切である □改善を要する事項がある

		第5回理学部・第10回理工学 部入学及び卒業に関する委員会 議事要録 (R3.3.20)		
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修 了)要件(学位論文審査基準を含 む。)に則して組織的に実施して いるか。	高知大学理工学部入学及び卒業 に関する委員会規則 卒業研究成績評価基準(理工学 部用)	・教授会等での 審議状況等専事を での料学 位課程をのいます。 ・学位のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学のでは、 ・学位、 ・学位、 ・学位、 ・学位、 ・学位、 ・学位、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・学が、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1 (6-8-1_標準修業年限内の卒業 (修了)率及び「標準修業年限 ×1.5」年内卒業(修了)率 (過去5年分))	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授	認証評価別紙様式6-8-2 (就職室作成のもの)	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある

	与方針に則して適正な状況にあ			
	るか。			
	卒業(修了)時の学生からの意見		・学生からの意見	
	聴取の結果において、大学及び	   卒業生アンケート(R2は集計	聴取(学習の達成	
		中)	度や満足度に関す	
	部局の目的並びに学位授与方針		るアンケート調	   <b>■</b> 適切である
1 - 2 - 26	に則した学習成果が得られてい	R1 卒業時アンケート集計結果	査、学習ポートフ	,
	ることが確認できるか。		オリオの分析調 査、懇談会、イン	□□改善を要する事項がある
		【R2】卒業時アンケートフォ	<u>1</u>	
		ーム	要及びその結果が	
			確認できる資料	
	卒業(修了)後一定期間の就業経	卒業後3年目アンケート(R2	・卒業 (修了)	
	   験等を経た卒業(修了)生からの	午来後3年日アング・ド (K Z )   は集計中)	後、一定年限を経	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	107411   /	過した卒業(修	
	意見聴取の結果において、大学	R1 卒業後・修士修了後 3 年目	了)生についての	■適切である
1 - 2 - 27	及び部局の目的並びに学位授与	アンケート結果	意見聴取(アンケ	  □改善を要する事項がある
	方針に則した学習成果が得られ		ート、懇談会、イ ンタビュー等)の	
	ていることが確認できるか。	【R2】学部卒業後3年目アンケ	概要及びその結果	
		ート	が確認できる資料	
	就職先等からの意見聴取の結果		・就職先や進学先	
	において、大学及び部局の目的		等の関係者への意	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		見聴取(アンケー	   □適切である
1-2-28	並びに学位授与方針に則した学		ト、懇談会、イン	■改善を要する事項がある
	習成果が得られていることが確		タビュー等)の概	<b>■</b> ₩□ € ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩ 7 ₩
	認できるか。		要及びその結果が 確認できる資料	
			性祕 じさる其科	

【部局名称:理工学部】

	活動方針に基づいた活動が行わ		口盗却でより
1 - 2 - 30	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である
	いるか (センターのみ)。		□改善を要する事項がある

#### 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取の結果において、	1 - 2 - 2 8	理工学部では、理工学部運営委員会の外部委	■検討中
	大学及び部局の目的並びに学位授与方針		員への聞き取りで対応できるか検討中であ	□対応中
1	に則した学習成果が得られていることが		る。	□対応済
	確認できていない。			□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に 則して組織的に実施している。 卒業予定者が学士(理学)・学士(理工学)としての一定の力を身に付けて いるかを確認する「学士力確認試験」を課している。確認能力は、(1) プ レゼンテーション能力(2) 課題探求力(課題発見能力・課題解決能力) (3) 学士(理学)・学士(理工学)としての基礎能力(数学的能力、科学英 語理解能力、情報スキル関係能力)(4) 専門分野基礎知識の4つの項目からなる。 卒業研究の評価は、客観性を担保するためにルーブリック評価を研究室単 位で行い、その評価を学科・コース全体で検討し、成績を確定している。成 績評価決定の経過については報告書を作成し、内部質保証委員会で確認・ 情報共有を行っている。	$1-2-2\ 3$	

	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言		
	が行われている。		
	「成績・履修自己確認シート」を作成し、履修指導の一環として1学期、2	1 - 2 - 13	
2	学期に自己点検させる機会を設けている。	1-2-13	
	「理工学部学習生活相談」窓口を設け、メールで履修登録時に履修相談を		
	行っている。		
	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われて		
	いる。		
9	「理工学部学習生活相談」窓口を設け、随時、学習相談をメールで受け付け	1 - 2 - 14	
3	ている。	1 - 2 - 14	
	「高知自主ゼミ栽培サークル CEED」に協力を求め、定期試験 1 か月程度		
	前から、学生同士のピアサポートを支援している。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学部】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	<ul><li>・シラバス</li><li>・医学部学生の手引き</li></ul>	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・時間割・基本情報 (ドリームキャンパス)	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-5-1</li><li>(・アドバイザー教員制度)</li><li>(・オフィスアワー)</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-5-2</li><li>(・アドバイザー教員制度)</li><li>(・オフィスアワー)</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3 (・学内・学外臨床実習(医) (クリニカルクラークシップ 委員会)) (・学内・学外実習(看)(キャリア支援委員会))	・認証評価別紙様 式 6 - 5 - 3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	<ul><li>・成績評価分布表</li><li>・学務委員会資料および教授会 資料</li><li>・医学部学生の手引</li></ul>	・成績評価の分布表 表 ・成績評価分布等のデータを関係を関係を関係を関係する。 はどれることに対している資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・学科会議、学務委員会、教授 会資料	・教授会等での ・教授会等の での料 での料 での での ので を での ので に で ので に で ので に に に に ので ので ので に ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・医学科・看護学科「標準修業 年限内の卒業率 ・「標準修業年限×1.5」年内 卒業率	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況(過 去5年分)主な進学/就職先	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・アンケート調査結果(医学科・看護学科)	・学生からの意見の意見の意見のでは、 学生のの意見のでは、 学度をはないできるでは、 学者のでは、 学者の会のでは、 学者の会のできるできるできるできる。	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・アンケート調査結果	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である ■改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・アンケート調査結果(看護の み AP 事業で実施) ・医学部関連教育病院からのア ンケート調査結果(医学科)	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	卒業後、一定期間就業経験等を経た卒業生	$1 - 2 - 2 \ 7$	2020年度卒業予定者からアンケートの実施に	□検討中
	からの意見聴取等による、大学及び部局の		ついて同意書をとっており、2・3年後には	■対応中
1	目的並びに学位授与方針に則した学習成		アンケートを実施し、アンケート結果から	□対応済
	果の取得の確認が不十分。		学習成果の取得について確認する。	□その他
				( )
	就職先等からの意見聴取等結果による、大	1 - 2 - 2 8	医学科は、令和2年度から就職先である関連	□検討中
2	学及び部局の目的並びに学位授与方針に		教育病院にアンケートを実施、意見聴取した	■対応中
	則した学習成果の取得の確認が不十分。		結果から、学習成果の確認を行う。今後アン	□対応済

	ケート範囲を広げる等、検討していく。	□その他	
		( )	

# 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	1年生の統合医学 I において、キャリア教育を実施し、将来の社会的、職業的自立を図るための必要な能力を養う取り組みを行っている。	1-2-15	1年生の統合医学 I において、高知県で活躍する若手 医師に自らのキャリアについて語ってもらう、キャ リア教育に精通した外部の教員の特別講義、臨床実 習中の 5 年生に同伴して医療現場を体験する実習を 行い、自らの将来像(キャリア)について考えること を主な目的として授業を展開する。
2	臨床実習のサポートとして、CyberPatient(電子臨床医学教材)の利用をさらに促進する。	1-2-15	令和2年度は、コロナ感染拡大により臨床実習が大きく制限されるなか、CyberPatientを利用し、臨床実習の代替として成果をあげた。さらに学生、教員の利用を促進するため、システムの利便性を上げ、周知を行う。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学部】

# 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	履修案内 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式 6 - 5 - 2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	授業科目における成績評価分布 の公表について 公正な成績評価が厳格かつ客観 的に実施されていることを担保 するための体制の構築 公正な成績評価の実施に向けて (申し合わせ) 農林海洋科学部内部質保証委員 会(学務委員会)議事録 高知大学における GPA に関する 要綱 農林海洋科学部における履修登 録単位の上限及び成績優秀者に 関する要綱 成績優秀判定を行った学務委員 会議事録	・成績評価の分布 表 ・成績評価の分布等 のデータを関係する 員会等ででがいると はどれることで する資料 ・GPA制度の目 かとと かとりないてわかる 資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	教授会の議事録 入学及び卒業に関する審議委員 会の議事録	・教授会等での審 議状況等の資料 〈以下は専門職学 位課程を除く大学 院課程のみ〉 ・学位論文(特定 課題研究の成果を 含む。)に係る評 価基準、審査手続 き等	■適切である □改善を要する事項がある

			・学位論文の審査 体制、審査員の選 考方法が確認でき る資料	
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	卒業時アンケートの集計結果	・学生学習の意見ののの意見のののでは、 学生のでは 学生の できまた できまた できる	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	卒業生調査報告書	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与 方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	卒業生アンケートの集計結果	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケート、懇談一等) になる。 を が必要及びきる資料	□適切である ■改善を要する事項がある

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経	1 - 2 - 27	大学教育創造センターで行った卒業生アンケ	□検討中
1	た卒業(修了)生からの意見聴取の結果に		ートの結果を教育改善検討 WG で分析中であ	■対応中
	おいて、大学及び部局の目的並びに学位授		る。	□対応済

	与方針に則した学習成果が得られている			□その他	
	ことが確認できるか。			(	)
	就職先等からの意見聴取の結果において、	1 - 2 - 28	AP 事業などのアンケート回収状況も勘案し、	■検討中	
	大学及び部局の目的並びに学位授与方針		比較的コンタクトの取りやすいと思われる教	□対応中	
2	に則した学習成果が得られていることが		育・研究機関などの就職先を対象にアンケー	□対応済	
	確認できるか。		トまたはヒアリング調査を実施する計画であ	□その他	
			り、具体的な実施方法を検討中である。	(	)

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学部】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	·認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを確認した教務委員会の議事要録 ・GPA 制度の目的と実施状況についてわかる履修案内の該当ページ	・成績評価の分布表 ・成績評価の分布等の ・成績評価分布等の ・成績評価分布等の ・成績評価分を関係する ・のデータで確的にといる ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが ・のが	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・入学・卒業判定等に関する委員会及び教授会議事要録	・教授等での野職学学の事情という。 ・教授の事はないで、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職 者の割合)及び進学の状況が、大	・認証評価別紙様式6-8-2	<ul><li>・認証評価別紙様</li><li>式6-8-2</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	<ul><li>・卒業時(4年生)アンケート</li></ul>	・学生からの意見 聴取 (学屋を) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・AP 事業卒業生アンケート	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	就職先等からの意見聴取を未実 施である。	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取を未実施である。	1 - 2 - 28	今年度中に就職先等の進路先から意見聴取の	■検討中
			場を設ける。	□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学部】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス、学生便覧	<ul><li>・シラバス、学生 便覧等</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	・履修案内 ・認証評価別紙様式6-4-4 (専任の教授・准教授が担当す る必修科目 90.7% (39/43 科 目))	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・学生便覧 (アドバイザー制度)	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・学生便覧 (アドバイザー制度)	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3 ・キャリア教育・キャリア形成 支援計画	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・成績分布の分布表 ・学士課程運営委員会資料	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認で と と と を と と と と と と と と と と と と と と と	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・TSP 運営委員会資料 (卒業判定資料)	・教授会等での ・教授会等の で資料 で資料 での の の の の の の の の の の の の の	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	·認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・TSP 卒業予定者アンケート結果	・学生学習の意意を といる できまれる できまた できまた できまた できる	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・高知大学卒業生調査(AP 事 業)	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	就職先等からの意見聴取が未実 施である。	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取が未実施である。	1 - 2 - 28	今年度中に、就職先へのインタビュー等を行	■検討中
			うよう検討中。	□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	人文社会科学専攻総務委員会議事メモ、分析資料(分布表含む) 高知大学におけるGPAに関する要項 修論中間発表会チラシ・修論発表会チラシ	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確的にといる とと組織ることに する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況についてわかる でわいてわかる	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	人文社会科学専攻 入学・修了 認定等に関する審議委員会規則 人文社会科学専攻学位審査基準 人文社会科学専攻 入学・修了 認定等に関する審議委員会の議 事録及び判定資料、専攻会議の 議事録 高知大学南溟会賞 人文社会科学専攻長奨励賞	・教授会等での審 議状況等の門職学 位課程をのう ・学位課程のか ・学位論のは、 ・学位のでは、 ・学位のでは、 ・学位を事 を ・学位を事 を ・学位を ・学位を ・学位を ・学位を ・学位を ・学位を ・学位を ・学	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	人文社会科学専攻アンケート	・学生学学生学習の意識を 度やアン学習ののの関係を できる	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	人文社会科学専攻修了生ヒアリングまとめ	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	人文社会科学専攻修了生ヒアリ ングまとめ	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	一般公開の修士論文中間発表会と修士論文発表会という二度の発表会を通 じて、修士論文の厳格な評価を実施している。	1 - 2 - 18	
2	優秀修士論文を評価する取り組みとして、高知大学南溟会賞ならびに人文 社会科学専攻長奨励賞を設置している。	1 - 2 - 23	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学専攻】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式 6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	令和3年度教育学専攻ガイドブ ック P2-5, P60-70 認証評価別紙様式 6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	令和3年度教育学専攻ガイドブック P2-5 認証評価別紙様式 6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	令和3年度教育学専攻ガイドブ ック P60-70 認証評価別紙様式 6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	成績評価分布の分析結果 高知大学における GPA に関する 要項および授業科目の履修登録 単位の上限に関する規則 履修案内	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認で とと組織している資料 ・GPA制度の目 的と実施状況について いてわかる	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	専攻会議資料 教育学専攻学位論文審査基準 教育学専攻会議規則 教育学専攻会議議事録 認証評価 6-7-4	・教授会等のの ・教授会等のの ・教授院等の専門の ・教授院等の専門の ・関連を ・学に、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式 6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式 6-8-2	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	学務委員会分析結果 教育学専攻修了予定者アンケー ト結果 認証評価 6-8-3	・学生からの意見 聴取 (学屋を) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与		・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である ■改善を要する事項がある

1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	1-1-28 高知市校長会幹事会と の懇談報告	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケー ト、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経		本年度は OB・OG の会にて卒業生と修了生によ	□検討中
	た卒業(修了)生からの意見聴取の結果に		る聞き取り調査を行い対応する。	■対応中
1	おいて、大学及び部局の目的並びに学位授	1 - 1 - 27		□対応済
	与方針に則した学習成果が得られている			□その他
	ことが確認できるか。			( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学専攻】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学専攻】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	理工学(理学)専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	理工学(理学)専攻シラバス 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	成績評価の分布表 2020 年度理工学専攻成績評価 分布 成績評価分布等のデータを関係 委員会等で確認するなど組織的 に確認していることに関する資料 理学専攻・理工学専攻内部質保 証委員会議事要録 GPA制度の目的と実施状況 (成績優秀者判定) 高知大学における GPA に関する 要項	・成績評価の分布 表 ・成績評価の分布等 のデータを関すを関連を 員会を はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	高知大学大学院総合人間自然科学研究科(修士課程)理工学専攻学位論文審查基準 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会	・教授会等での審 議状況等の資料 〈以下は専門職学 位課程を除く 院課程のみ〉 ・学位論文(特定 課題研究の成果を 含む。)に係る手続 さい。)審査手続 き等	■適切である □改善を要する事項がある

		位論文審査及び最終試験実施要 項	・学位論文の審査 体制、審査員の選 考方法が確認でき る資料	
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。		・認証評価別紙様 式6-8-1	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様 式6-8-2	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。		・学生の管理を対している。 ・学生のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与 方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生について 意見聴取(アンケート、懇談会、の できるでする。 ではないできる。 できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改善 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
1				□対応中
1				□対応済
				□その他

【部局名称:理工学専攻】

		/
		1 (
		\

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-4-4</li><li>・シラバス</li><li>・履修ガイド</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1 ・シラバス ・履修ガイド (P.9) ・長期履修学生規則、医科学専 攻における長期履修学生の取扱 ・Teams を活用した履修支援 (令和3年度から実施中)	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・シラバス (オフィスアワー記 載有) ・医科学専攻規則第3条	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

		・履修ガイド (P.9) ・Teams を活用した履修支援 (令和3年度から実施中)		
1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3 ・研究者と診療の科学 (医学を学んでいない学習者 が、医学の学問的体系の礎と なる臨床を理解し、医学研究 に対するモチベーションを高 めるための科目)	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価基準 ・医科学専攻成績分布表(全学 期) (専攻会議資料)	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係を 員会等で確認を はど組織ること はどれることに する資料 ・GPA制度のに いて いてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・医科学専攻会議での学位審査 資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審 議状況等の資料 〈以下は専門職学 位課程を除く大学 院課程のみ〉 ・学位論文(特定 課題研究の成果を 含む。)に係る評	■適切である □改善を要する事項がある

			価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査 体制、審査員の選 考方法が確認でき る資料	
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率(過去5年)	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況(過 去5年)	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・令和2年度修了時アンケート 集計報告(医科学専攻)	・学生からのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与 方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	・修了生アンケート集計報告 (令和3年度当初にFormsで実 施し、医科学専攻会議で報告)	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・令和3年度上半期中に実施予 定	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケイント、懇談会、インタビュー等)の結果が要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取の結果において、	1 - 2 - 28	令和3年度上半期中に実施予定	□検討中
1	大学及び部局の目的並びに学位授与方針		アンケートフォーム作成済、就職先(学内及	■対応中
	に則した学習成果が得られていることが		び一部学外)に上半期中に依頼予定	□対応済
	確認できるか。		集計結果は医科学専攻会議で報告予定	□その他

【部局名称:医科学専攻】

		/
		\

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NC	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No		関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:看護学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-4-4</li><li>・シラバス</li><li>・履修ガイド</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	<ul> <li>・認証評価別紙様式6-5-1</li> <li>・シラバス</li> <li>・履修ガイド (P.36)</li> <li>・長期履修学生規則、看護学専攻における長期履修学生の取扱・Teams を活用した履修支援(令和3年度から実施中)</li> </ul>	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-5-2</li><li>・シラバス (オフィスアワー記載有</li><li>・看護学専攻規則第3条</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施	・履修ガイド (P.36) ・Teams を活用した履修支(令和3年度から実施中) ・認証評価別紙様式6-5-3 ・助産学実習Ⅰ・Ⅱ ・地域助産学実習		
1-2-15	しているか。	(助産師国家試験受験資格を得るために必要な実習科目で、 実際のお産の現場での実習等 を通じて職業観を身につける。)	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・成績評価基準 ・看護学専攻成績分布表(全学 期)(看護学専攻会議資料)	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを確認を関 を登組織している とと を選れる はなる はなる はなる はなる はなる はなる はなる はなる はなる はな	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・看護学専攻会議での学位審査 資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審 議状況等の資料 〈以下は専門職学 位課程を除く大学 院課程のみ〉 ・学位論文(特定 課題研究の成果を 含む。)に係る評	■適切である □改善を要する事項がある

			価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査 体制、審査員の選 考方法が確認できる資料	
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率(過去5年)	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況(過 去5年)	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・令和2年度修了時アンケート 集計報告(看護学専攻)	・学生からの意見 聴取 (学習に関連を) で (学習に関連を) で で で で で で で で で で で で で で で で で で き な で き る で き な で さ な で き な で さ な で き な で さ な で な で	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与 方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	・修了生アンケート集計報告 (令和3年度) Forms でアンケートを実施し、 看護学専攻会議で報告	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等 概要及びその結果 が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先アンケート集計報告 (令和3年度) Forms でアンケートを実施し、 看護学専攻会議で報告	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
1				□対応中
1				□対応済
				□その他

【部局名称:看護学専攻】

_			
			/
			1
			\
			` ′

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4 農林海洋科学専攻・農学専攻ホ ームページ	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2 シラバス	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

	社会的・職業的自立を図るため			
1 0 15	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	37 37 37 /T 11 W/ LY - P 0	・認証評価別紙様	■適切である
1 - 2 - 15	に必要な能力を培う取組を実施	認証評価別紙様式6-5-3	式 $6-5-3$	□改善を要する事項がある
	しているか。			
	成績評価基準にのっとり各授業		・成績評価の分布	
	科目の成績評価や単位認定が厳		表	
	   格かつ客観的に行われているこ		・成績評価分布等のデータを関係委	
	とについて、組織的に確認して		員会等で確認する	- Note 171 de 171
1 - 2 - 18		高知大学大学院成績評価基準	など組織的に確認	■適切である
	いるか。	専攻学務委員会議事録	していることに関	□改善を要する事項がある
			する資料	
			・GPA制度の目	
			的と実施状況につ	
			いてわかる資料	
	卒業又は修了の認定を、卒業(修		・教授会等での審 議状況等の資料	
	了)要件(学位論文審査基準を含		以下は専門職学	
	む。) に則して組織的に実施して		位課程を除く大学	
	いるか。	農学専攻論文審査及び最終試験	院課程のみ〉	
		実施要項	・学位論文(特定	- Note I are and James
1 - 2 - 23		農学専攻学位審査基準	課題研究の成果を	■適切である
		農林海洋科学専攻学位論文審査	含む。)に係る評価は非常である。	□改善を要する事項がある
		及び最終試験実施要項 農林海洋科学専攻学位審査基準	価基準、審査手続 き等	
		灰州姆什州于苏久于世番且基毕	・学位論文の審査	
			体制、審査員の選	
			考方法が確認でき	
			る資料	

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	修了時アンケート	・学生からの意見 聴取 (学生からの意見 を 学生が で 学 で で で で で で で で で で で で で で で で で	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与		・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である ■改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経	1 - 2 - 27	専攻学務委員から問い合わせ可能な卒業生を	■検討中
	た卒業(修了)生からの意見聴取の結果に		選別し、アンケートを実施する。実施数は、現	□対応中
1	おいて、大学及び部局の目的並びに学位授		専攻の3コースから1名ずつ程度を予定して	□対応済
	与方針に則した学習成果が得られている		いる。	□その他
	ことが確認できるか。			( )
	就職先等からの意見聴取の結果において、	1 - 2 - 28	専攻学務委員から問い合わせ可能な卒業生の	■検討中
2	大学及び部局の目的並びに学位授与方針		就職先(企業・役所・団体等)を選別し、アン	□対応中
	に則した学習成果が得られていることが		ケートを実施する。実施数は、現専攻の3コ	□対応済

確認で	できるか。	ースから1件ずつ程度を予定している。	□その他	
			( )	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 (教育上主要と認める科目:研 究科共通科目、専攻共通科目、 専攻ゼミナール科目、研究指導 科目)	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-5-1 (オリエンテーション)</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 (オフィスアワーの設定)	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-5-3 (「コンテンツマーケティング 演習」の開設)</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを確 認する専攻教務委員会議事要録	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認で とと組織して する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況について いてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul><li>・地域協働学専攻入学・修了認定等に関する審議会内規</li><li>・地域協働学専攻学位論文審査及び最終試験に関する内規・地域協働学専攻学位審査基準</li></ul>	・教授会等での審 議状況下は専門の事 で資料での事門ので 専門ので で資料では で資料で 位課程をのみ文のに で で で で い 学 位 に い き の い に 、 会 の に の に の に る の に る の に る の に る の し る 。 の る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 1	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・学生の管理を対している。 ・学生のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学専攻】

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 (必修科目6科目全て、専任の 教授・准教授が担当してい る。)	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1 ・学生便覧 (アドバイザー制度)	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・学生便覧 (アドバイザー制度)	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3 ・キャリア教育・キャリア形成 支援計画	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・TSP 運営委員会資料 (成績分布の分析)	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認を とと組織して する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況について いてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・TSP 運営委員会資料 (修了判定審議資料) ・高知大学土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース(修士課程)学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース学位論文審査及び最終試験実施要項	・教授会等での審 での料 での料 での料 での料 での料 での料 での料 での料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。		・学生からのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・修了生アンケート (理工学専攻と合同実施)	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先等からの意見聴取が未実施である	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取が未実施である。	1 - 2 - 28	理工学専攻において計画中の就職先へのイン	■検討中
			タビュー等について、合同実施に向けて検討	□対応中
1			中。	□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教職実践高度化専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・教職実践高度化専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	·認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式 6 - 5 - 3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価の分布表 ・学務委員会議事録(年度末に 成績評価分布表を学務委員会で 確認) ・高知大学における GPA に関す る要項 ・教職大学院教育実践研究及び 総合実践研究実施要項、教職大 学院実習実施要項、教職実践高 度化専攻会議議事録	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等ででいると など組織ることで する資料 ・GPA制度の目 かと実施状況に いてわかる	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・学務委員会議事録 ・専攻会議議事録	・教授会等での審 議状況等専門を (以等専門を (以等をの (以下は (以下は (本)を (大)を (大)を (大)を (大)を (大)を (大)を (大)を (大	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	·認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・修了予定者アンケート及び分析結果	・学生からのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・教育実践研究発表会「土佐の 皿鉢ゼミ」での修了生アンケー ト及び分析結果 ・教職実践高度化専攻ニューズ レター(修了生の活躍状況・意 見の特集)	後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学	<ul><li>・高知大学教職大学院連携協議会の議事録</li><li>・教育実践研究発表会「土佐の</li></ul>	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケー ト、懇談会、イン	■適切である
	習成果が得られていることが確 認できるか。	皿鉢ゼミ」での教育委員会関係 者へのアンケート及び分析結果	タビュー等) の概 要及びその結果が 確認できる資料	□改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul><li>・附属学校教育研究センター運営会議の議事録</li><li>・専攻会議資料(附属学校教育研究センター報告)</li></ul>	<ul><li>センター年報</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
	教育実践研究の課題や成果の発表を中心とする「土佐の皿鉢ゼミ」を年2		
	回開催し、教育実習校の指導教員や高知県市町村の教育委員会等大学内外		
1	の教育関係者の参加を得て、院生の教育実践研究を多様な視点や専門的視	1 - 2 - 8	
	座から研究協議している。今年度は、新型コロナのためオンライン会議シ		
	ステムや Web 特設ページを活用して開催し、研究を深めることができた。		

2	修了生全員が、県内の公立学校教諭や教育委員会の指導主事として就職した。(教員就職率 100%)	$1 - 2 - 2 \ 5$	
3	教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」で参加の修了生にアンケートを行って分析している他に、教職実践高度化専攻ニューズレターを発行し、そこで修了生の活躍状況・意見の特集をくみ、修了生の活躍の状況と大学院での学習成果について記事にしており、それから優れた成果が得られていることが確認できた。	$1 - 2 - 2 \ 7$	
4	教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」で教育委員会関係者にアンケートを行って分析している他に、高知県教育委員会が修了生に対して独自に意見聴取を行っており、その分析結果を基に高知大学教職大学院連携協議会において修了生の学習成果について評価を協議し、優れた成果が得られていることが確認できた。	1-2-28	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:応用自然科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	応用自然科学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	応用自然科学専攻シラバス 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

	社会的・職業的自立を図るため			
1 - 2 - 15	在芸的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	· 認証評価別紙様 式 6 - 5 - 3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2020 年度応用自然科学専攻成 績評価分布 応用自然科学専攻内部質保証委 員会議事要録 高知大学における GPA に関する 要項	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係委員会等で確認を 員会等で確的にといる とと組織ることに する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況に いてわかる	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	令和2年度第6回応用自然科学 専攻会議議事要録 高知大学大学院総合人間自然科 学研究科博士課程応用自然科学 専攻会議規則 高知大学大学院総合人間自然科 学研究科(博士課程)応用自然 科学専攻学位審査基準 高知大学大学院総合人間自然科 学研究科博士課程応用自然科 学研究科博士課程応用自然科学 専攻学位論文審査等に関する実 施要項	・教授会等での審議状況下は専事での審議状況下は課程の事門く院課程の主義を決定を決定での課題を対し、本書を受ける。 ・学のでのに、本書をでのは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をできる。 ・教授会等での審判で、は、本書をは、本書をは、本書をは、本書をでは、本書をでは、本書をでは、本書をは、本書をできる。 ・教授会等での審判では、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、本書をいる。 ・対策をは、ままをは、ままをは、ままをは、ままをは、ままをは、ままをは、ままをは、ま	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2	·認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	令和2年度博士課程に在籍中の 高知大学出身の学生のインタビュー	・学生からのの意見ののののでは、学生のいいは、学生のでは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、学生のいいは、生のいは、生の	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	令和2年度応用自然科学専攻博 士課程修了生インタビューの分 析	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 28	において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	等の関係者への意 見聴取(アンケー ト、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。	確認できる資料 ・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取の結果におい	1 - 2 - 2 8	応用自然科学専攻では、理工学部の理工学部	■検討中
	て、大学及び部局の目的並びに学位授与方		運営委員会の外部委員への聞き取りで対応で	□対応中
1	針に則した学習成果が得られていること		きるか検討中である。また、就職先から訪問	□対応済
	が確認できていない。		頂く企業等の人事関係部署の方からのインタ	□その他
			ビューが可能か検討中である。	( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:応用自然科学専攻】

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	<ul><li>・認証評価別紙様式6-4-4</li><li>・シラバス</li><li>・履修ガイド</li></ul>	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1 ・シラバス ・医学専攻規則第4条 ・長期履修学生規則、医科学専 攻における長期履修学生の取扱 ・Teams を活用した履修支援 (令和3年度から実施中)	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・シラバス (オフィスアワー記 載有) ・医学専攻規則第4条	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

		・Teams を活用した履修支援 (令和3年度から実施中)		
1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3 ・特別研究 (数名を除き、大半が職業(医師・薬剤師・医療職員等)を有しているため具体的な取り組みはないが、特別研究科目が必修科目として開設されており、国際的学術誌にその成果を公表することとなっている)	· 認証評価別紙様 式 6 - 5 - 3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価基準 ・医学専攻成績分布表(全学 期) (専攻会議資料)	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 のデータを関係を 員会等で確認を はど組織して など組織して など組織して する資料 ・GPA制度のに りと実施状況に いてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・医学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審 議状況等の資料 〈以下は専門職学 位課程を除く大学 院課程のみ〉 ・学位論文(特定 課題研究の成果を 含む。)に係る評	■適切である □改善を要する事項がある

			価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査 体制、審査員の選 考方法が確認できる資料	
1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率(過去5年)	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況(過 去5年)	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・令和2年度修了時アンケート 集計報告(医科学専攻)	・学生からの意見 聴取 (学度を)の意見 で 学度に 学度に 関 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与 方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	・修了生アンケート集計報告 (令和3年度当初にFormsで実 施し、医学専攻会議で報告)	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・令和3年度上半期中に実施予 定	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	就職先等からの意見聴取の結果において、	1 - 2 - 28	令和3年度上半期中に実施予定	□検討中
1	大学及び部局の目的並びに学位授与方針		アンケートフォーム作成済、就職先(学内及	■対応中
1	に則した学習成果が得られていることが		び一部学外)に上半期中に依頼予定	□対応済
	確認できるか。		集計結果は医学専攻会議で報告予定	□その他

【部局名称:医学専攻】

		_
		(
		1 '

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:黒潮圏総合科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4教 育上主要と認める授業科目	・認証評価別紙様 式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1履 修指導の実施状況	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2学 習相談の実施状況	・認証評価別紙様 式 6 - 5 - 2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3社 会的・職業的自立を図るために 必要な能力を培う取組	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・2020 年度成績分析 ・第2回教務委員会審議結果 ・第2回専攻会議議事録	・成績評価の分布 表 ・成績評価分布等 ・成績評価分布等 のデータを関係委 員会等で確認で とと組織している資料 ・GPA制度の目 的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・専攻会議議事録 ・黒潮圏総合科学専攻学位審査 基準 ・黒潮圏総合科学専攻学位論文 審査等に関する実施要項 ・黒潮圏総合科学専攻学位論文 審査等に関する実施要項取扱い 申合せ	・教授会等の野職学学の野職大は課程をのみ文のに要別を受けるという。のは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)	・認証評価別紙様 式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況(過去5年分)	・認証評価別紙様 式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・学修進捗状況報告書 DP 達成 度評価集計 ・国費優先配置プログラム学生 への聞き取り調査結果	・学生からのの意見ののののでは、 学生のでは 学生のでは 学生のでは できる	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・修了生アンケート集計結果	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	就職先ヒアリング調査報告書	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。		・シラバス、学生便覧等	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。		・認証評価別紙様 式6-4-4	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様 式6-5-1	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。		・認証評価別紙様 式6-5-2	□適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	・認証評価別紙様 式6-5-3	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	・成績評価の分布表 表 ・成績評価分布等 のデータを関係する 員会等で確認を はどれることに する資料 ・GPA制度の目 的と実施状況 いてわかる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・教授会等の ・教授会等の 専門く で資門は でで資門は でで資明な ででででででででででででででででででででででででででででででできる。 ・課題ができる。 ・学位をできる。 ・学位をできるででででででででででででででできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学位をできる。 ・学のでできる。 ・学のでできる。 ・学のでできる。 ・学のでできる。 ・学のできる。 ・学のできる。 ・学のできる。 ・学のできる。 ・学のできる。 ・学のできる。 ・・制力による。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・・ものできる。 ・ものでをできる。	□適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。		・認証評価別紙様 式6-8-1	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	高知大学の質保証に関する調査 2020 結果報告(高知大学での 学びに関するアンケート)	・学生からの意見 聴取 (学度を) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	令和2年度卒業生調査集計結果	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	大学教育創造センターHP 令和2年度大学教育創造センタ 一活動報告	<ul><li>センター年報</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NC	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	「新任教員研修プログラム」について、一元的に受講状況を管理し、受講者の利便性を高めるため、「新任教員研修 WEB管理システム」を構築し、運用を開始する。		令和2年度中に管理システムの基幹システムを構築し、機能検証、既存の研修データ等の登録、マニュアル整備等を行ったうえで、令和3年度第1学期中に運用を開始する。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	AP事業「質保証の基盤構築に向けた「地域協働による教育」の多面的評価 指標の実践的検証」において、在学生・卒業生アンケートの実施、e-ポートフォリオによる学修成果の可視化、ルーブリックによるパフォーマンス 評価の実施などに取り組み、事後評価で「S」評価を得た。	1-2-30	

	概算要求事業「地域協働を核とした教育を推進する上で必要な教育の質の		
	保証を担保するための体制整備」に取り組み、学修成果とそれに基づいた		
0	学修計画、学びについての振り返りを促す e-ポートフォリオを構築すると	1 0 00	
2	ともに、これを用いた教員による学生面談等を通じた形成的評価の取組を	1-2-30	
	支援するシステムを開発した。その結果、全学生の e-ポートフォリオの利		
	用率は次第に向上し、令和2年度には85.6%となった。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教師教育センター】

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。		<ul><li>・シラバス、学生 便覧等</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。		・認証評価別紙様 式6-4-4	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様 式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様 式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様 式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	「全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について」 「全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について」	・成績評価の分布表 ・成績評価の分布等のができるを関係を関係を関係する。 ・成績評価分布等のができる。 ・成績にはいるではいる。 ・など組織のことにはいる資料 ・GPA制度の目のと実施状況についてもいている。 ・のと実施状況についてもいている。	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修 了)要件(学位論文審査基準を含 む。)に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での料 一教授会等のの料 一、教授会等のの事時ので のの料 でで資門職大 でで資門職大 ででいまでは、 ででいませい。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 ででいまする。 でのにいまする。 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でいまする。 でいまる。 でいまする。 でいまる。 でいな。 でいな。 でいる。 でいる。 でいる。 でいな。 でいな。 でいる。 でいな。	□適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 1	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・学生からのの意見のののののののののののののののののののののののののののののののののの	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。		ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	令和2年度教師教育センター活 動報告	・センター年報	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	令和元年度に作成した『教職課程ハンドブック』を用いて、1年生に対して 教職課程ガイダンスを実施した(教員免許、学芸員資格の2つ)。このこと で、4年間の見通しを持たせることができている。これに加え、録画オンラ インコンテンツとして準備し、上記に参加できなかった場合や聞き直しに 使用した。	1 - 2 - 13	

2	介護等体験事後指導の内容は、以前は代表者の体験発表を共有するのみであったが、受講生アンケートの結果を反映し、平成30年度以降はグループワークを導入することで、全員が体験を振り返り、体験を共有することができる内容に変更している。コロナ禍で実際の体験ができなかったが、代替措置で学んだ事項をグループでわかりやすくまとめる活動を行うことで、知識の定着をはかることができた。また、介護等体験で学ぶべきこともまとめさせたため、今後はこれらの制作物を次年度以降の学生への教育に使用する等、さらに学習効果を高める方策を計画している。	1 - 2 - 14	
3	教育実習事前指導において、「ある教科の苦手な生徒への対応に困った」「反応の小さい生徒への対応に困った」などの学生に対して、より実際の学校現場に近い授業体験をさせるため、異なる教科の免許を取得する学生を組み合わせ、模擬授業を実施する内容に変更した。これにより、異なる教科を専攻する大学生相手の模擬授業、例えば国語の学生に数学の授業を受けてもらうなどで、予想した答えが返ってこないといった場合の対応を学ばせることができた。さらに、現職教員と協力し、指導案解説とそれに基づいて行った授業の様子とをオンライン教材化した。今後、教職に関わる授業での活用も含め、効果的な利用法を企画したい。	1 - 2 - 14	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:共通教育実施委員会】

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 1 教育課程に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容 が学生に対して明示されている か。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目 は、原則として専任の教授・准教 授が担当しているか。		・認証評価別紙様 式6-4-4	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指 導の体制を組織として整備し、 指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様 式6-5-1	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相 談の体制を整備し、助言、支援が 行われているか。		・認証評価別紙様 式6-5-2	□適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るため に必要な能力を培う取組を実施 しているか。		・認証評価別紙様 式6-5-3	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業 科目の成績評価や単位認定が厳 格かつ客観的に行われているこ とについて、組織的に確認して いるか。	成績評価分布分析報告書	・成績評価の分布表 表・成績評価分布等の一点を関係を関係をで確認を関係する。 最近にはいる。 はどれることにでいる。 でのと実施状況にいる。 のと実施状況にいる。 のとまかる。 とのとなった。 のとまれる。 のとまかる。 のとなった。 のとまかる。	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修 了)要件(学位論文審査基準を含 む。)に則して組織的に実施して いるか。		・教授会等の ・教授会等の 専門く 位課程をの ・学位に ・学位の ・学位の ・学のに ・学のに ・学のに ・学のに ・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・学位の ・・、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	□適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率 及び「標準修業年限×1.5」年内 卒業(修了)率、資格取得等の状 況が、大学及び部局の目的並び に学位授与方針に則して適正な 状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 1	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様 式 6 - 8 - 2	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見 聴取の結果において、大学及び 部局の目的並びに学位授与方針 に則した学習成果が得られてい ることが確認できるか。	・学生からのの意見のののののののののののののののののののののののののののののののののの	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経 験等を経た卒業(修了)生からの 意見聴取の結果において、大学 及び部局の目的並びに学位授与	・卒業(修了) 後、一定年限を経 過した卒業(修 了)生についての 意見聴取(アンケ ート、懇談会、イ	□適切である □改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られ ていることが確認できるか。	ンタビュー等)の 概要及びその結果 が確認できる資料	
1 - 2 - 28	就職先等からの意見聴取の結果 において、大学及び部局の目的 並びに学位授与方針に則した学 習成果が得られていることが確 認できるか。	・就職先や進学先 等の関係者への意 見聴取(アンケート、懇談会、イン タビュー等)の概 要及びその結果が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
	共通教育の分科会(分野)ごとに成績評価分布を分析し、報告書をまとめ、		
1	公正な成績評価の実施に努めるよう全学委員会(学士課程運営委員会及び	1 - 2 - 18	
	共通教育実施委員会)において報告を行った。		
	共通教育実施委員会の部会(計4部会)及び分科会(計10分科会)におけるカ		
9	リキュラム編成、自己点検自己評価、FD及び広報活動等に関する報告書 1-2-30		
2	を作成し、本学HP上で公表するとともに、次年度以降の授業改善等につ	1 - 2 - 30	
	なげられるよう全学委員会(共通教育実施委員会)において報告を行った。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること

## 2-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等の 課外活動が円滑に行われるよ う、必要な支援を行っている か。	・各学部等の自己点検・評価シート ・2-1-5-01_認証評価別紙様式 4-2-2 (課外活動に係る支援状況一覧)	<ul><li>・各学部等の自己 点検・評価シート</li><li>・認証評価別紙様 式4-2-2</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 1 - 7	学生に対する経済面での援助を 行っているか。	・部局の自己点検・評価シート・2-1-7-01_認証評価別紙様式 4-2-5 (経済的支援の整備 状況、利用実績一覧) ・2-1-7-02_学生便覧 P29 から 30、35 から 38 (奨学金窓口・ 奨学金制度) ・2-1-7-03_奨学金制度_日本学 生支援機構 (大学 HP) ・2-1-7-04_奨学金制度_高知大 学独自の奨学金制度 (大学 HP) ・2-1-7-05_その他の奨学金情 報 (大学 HP) ・2-1-7-06_KULAS お知らせ_奨 学金	・認証評価別紙様 式4-2-5 ・奨学金の制度や その利用実績が確 認できる資料 ・入学料、授業料	■適切である □改善を要する事項がある

· 2-1-7-07_学生統計要覧(日
本学生支援機構奨学金等抜粋)
・2-1-7-08_学生便覧 P37 から
38 (大学独自の奨学金)
· 2-1-7-09_奨学金制度_高知大
学独自の奨学金制度(大学
HP)
· 2-1-7-10 学生統計要覧 (大
学独自の奨学金抜粋)
- 2-1-7-11_国際交流基金
(R01)
• 2-1-7-12_高知大学地方創生
人材育成基金奨学金規則
· 2-1-7-13 高知大学修学支援
基金奨学金規則
<del>* 2-1-7-14                                 </del>
金規則
金
+ 2-1-7-13_
・2-1-7-16_高知大学土佐さき
がけプログラム奨学事業実施要
項
· 2-1-7-17_高知大学国際交流
基金規則
· 2-1-7-18_学生便覧 P35(授
業料免除・徴収猶予)
· 2-1-7-19_高知大学授業料免
除及び徴収猶予選考基準
· 2-1-7-20_授業料減免·徴収
猶予制度について(大学 HP)

		T	T	T
		・2-1-7-21_高知大学入学料免		
		除及び徴収猶予選考基準		
		・2-1-7-22_入学料減免・徴収		
		猶予制度について(大学 HP)		
		・2-1-7-23_学生統計要覧(入		
		学料・授業料免除抜粋)		
		• 2-1-7-24_高知大学入学料免		
		除及び徴収猶予規則		
		・2-1-7-25_高知大学授業料・		
		寄宿料免除及び授業料徴収猶予		
		規則		
		・2-1-7-26_高知大学授業料免		
		除運用方針		
		・2-1-7-27_学生便覧 P38 から		
		39 (学生寮)		
		・2-1-7-28_学生寮、下宿・ア		
		パートについて (大学 HP)		
		・2-1-7-29_学生統計要覧(入		
		寮状況抜粋)		
		・2-1-7-30_高知大学学寮管理		
		運営規則		
		・2-1-7-31_高知大学学内ワー		
		クスタディ実施要領		
		・2-1-7-32_令和 2 年度学内ワ		
		ークスタディの実績について		
		·2-1-7-33_コロナ禍における		
		学生支援策一覧		
	立 子 的 学 羽 碑 梓 ぶ し 八 フ 畝 牌 キ	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点	
2-1-8	自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されている	・2-1-8-01_認証評価別紙様式	検・評価シート	■適切である
2-1-8		4-1-6 (自主的学習環境整	• 認証評価別紙様	□改善を要する事項がある
	か。	備状況一覧)	式4-1-6	

		・2-1-8-02_国立大学法人高知 大学年度計画_抜粋・学習支援		
		スペースの活用促進		
		・2-1-8-03_R2 自主的学習環境		
		の利用者数(教室・演習室以		
		外)		
	関係者(学生、卒業生、卒業生	<u> </u>		
	の主な雇用者等)からの意見聴	1		
	取の結果に基づく改善が行われ	学期(大学 HP)		
	ているか。	・2-1-9-02_第2学期オンライ		
		ン授業と学生生活に関するアン		
		ケート(大学 HP)		
		・2-1-9-03_第 56 回(2020		
		年) 学生生活実態調査_高知大	・意見聴取の実施	  ■適切である
2 - 1 - 9		学データ集(生協)	時期、内容等の一	□改善を要する事項がある
		・2-1-9-04_コロナ禍における	覧	口以音を安りる事項がめる
		学生生活実態調査報告書_第1		
		学期・自由記述		
		・2-1-9-05_第2学期オンライ		
		ン授業と学生生活に関するアン		
		ケート_自由記述		
		・2-1-9-06_R2 コロナ禍におけ		
		る学生支援策一覧		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中
1				□対応中

【全学組織名称:全学教育機構】

					□対応済
					□その他
					( )
※欄	が不足する場合は適宜、追加すること。	·			
第3	点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題				
NI.	人学への検討など面を細胞		関連する点検・評	H-t	訂本で
No	全学での検討が必要な課題		価の項目番号 特記事項		<del>正事</del> 垻
	adole 2				
1	該当なし				
※欄	が不足する場合は適宜、追加すること。				
第4	点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらな	よる成果を上げる	ための活動計画を策	定している事項	
NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、	関連する点検		活動計画	
NO	さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	評価の項目番	号	1口 数 印 四	
1	該当なし				
	hy ¬, a C				

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	コロナ禍の影響で、学資負担者等の収入や学生本人のアルバイト等による 収入が激減し、経済的に困窮している学生への支援のために、返済不要の 「高知大学緊急学生支援金」及び国の「学びの継続」のための「学生支援緊 急給付金」を支給した。また、教材等の購入や食事に利用できる高知大学生 活協同組合の電子マネー又は利用券を日本学生支援機構の補助金及び高知 大学さきがけ志金からの一部補助を受けて配布した。	2 - 1 - 7	
2	重度障害学生のための休養室を整備するとともに、自主的学習促進スペースである「からふるパレット」を拡充・整備した。	2-1-8	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部】

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	高知大学 HP: HOME > 就職支援 > 就職のページ 学生便覧「V 就職」(P.65-67) 高知大学人文社会科学部教授会の運営に関する内規 > (9) 人文社会科学部就職委員会 高知大学アドバイザー教員に関する規則 > 第3条 就職活動説明会 就職レポート	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ	高知大学 HP: HOME>教育・学生生活>学生情報>その他留意事項>ハラスメントのページ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	れているか。	学生便覧「WI その他の留意事 項 > 2.ハラスメント」 (P83-85)		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学生総合支援センター 支援推進室と各学部等が連携し て行う修学支援に関する要項に 係る人文社会科学部の取扱いに ついて	・認証評価別紙様式6-5-4(留学生の項目を外別をできるを受けるのでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>・センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
	・人文社会科学部保護者向け「就職活動説明会」を実施した。		
1	・人事コンサルタント&大学教員の鈴木 賞子先生が執筆した「就職レポー	2 - 2 - 1	
	ト」(1~4年生向け、1年生保護者向けの計5種類)を配布した。		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部】

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	2-2-1 教育学部委員会内規	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	2-2-2 ハラスメント防止委員会 委員名簿 (R2.4.1~R4.3.31) 2-2-2 教育学部人権委員会規則 2-2-2 相談員 2-2-2 倫理・人権・苦情処理委 員会委員名簿 (R2.4.1~ R4.3.31)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-2-3 インクルージョン支援推 進室規則 教育学部・教育学専攻インクル ージョン支援委員会及び個別支 援会議に関する内規	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか(センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教職キャリア面談	2-2-1	外部の教職経験者による3年生全員 への進路面談
2	教員採用試験対策講座	2-2-1	外部の教職経験者,学部教員,就職 課の連携による模擬面接・模擬授業 ・実技指導対策講座の実施
3	高知県教員採用試験問題解説会	2-2-1	高知県教育委員会福利課による実 施
4	OB・OG の話を聞こう会	2-2-1	本学部卒業生による現役生への講 話
5	教職キャリア形成支援ガイダンス	2-2-1	教職大学院との共同実施による現 職教員の講話

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学部】

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること

			【参考】	
項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	想定される根拠資	点検・評価結果
			料	
	就職等進路に関する相談・助言	高知大学アドバイザー教員に関	・部局における就	
	について、部局における体制が	する規則(第3条)	職等進路に関する	
2-2-1	整備されているか。	   理工学部就職委員会運営要項	相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
				口以音で安りる事項がある
		高知大学全学教育機構会議委員		
		会規則(第6条)	40 H ) - 1 - 1 - 1 - 4	
	学生に対する各種ハラスメント	高知大学倫理・人権・苦情処理	・部局における各	
	に関する防止のための措置(規	委員会規則	種ハラスメント等 の相談体制や対策	
	定及び実施内容)・相談につい	   高知大学ハラスメント防止委員	方法が確認できる	■☆ロベナフ
2 - 2 - 2	て、部局における体制が整備さ	会規則	資料	■適切である □改善を要する事項がある
	れているか。	学生便覧 P. 83~85		
		ハラスメント相談員(3名)		
	障害のある学生その他特別な支	   認証評価別紙様式 6 - 5 - 4	• 認証評価別紙様	
2-2-3	援を要する学生に対する支援に		式6-5-4 (留学生の項目を除	■適切である
2-2-3	ついて、部局における体制が整	高知大学学生総合支援センター	( ) ( )	□改善を要する事項がある
	備されているか。	インクルージョン支援推進室と		

		各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 (理工)高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る理工学部の取扱いについて	・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する 部局における体制 が確認できる資料	
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学部】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	重度な障害のある学生に対する支援について、部局における体制が整備されている。	2 - 2 - 3	全学的に予算措置を頂き、ノートテーカーなど TA 経費に使用するとともに、学部としても運営費交付金から 80 万円程度の支援予算を独自に組み、細かく支援を行った。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・キャリア支援委員会(看) ・初期臨床研修担当係	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・学務委員会資料 (相談体制:ハラスメント相談 員、学生課何でも相談窓口、保 健管理センター医学部分室)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・メンタルヘルスを配慮した支援を必要とする学生の就学支援 WG(内規)	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関 する細則 5-2-(2) 学生支援委員 会	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則 4-(3)倫理人権委員会高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則 5-2-(2)学生支援委員会 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項農林海洋科学部と学生総合支援センターインクルージョン支援	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		推進室が連携して行う就学支援 に関する申し合わせ	部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ			
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。			

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学部】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・『学生便覧』アドバイザー制度の項 ・地域協働学部におけるアドバイザー教員制度の運用について・地域協働学部教授会運営に関する内規(第4条第2項第2号修学・就職支援部会)	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学 HP>ハラスメントの 項(ハラスメント等相談員を学 部教員3名が担当)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式6-5-4 ・地域協働学部教授会運営に関 する内規(第3条第1項第6号 インクルージョン支援委員会)	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要	■適切である □改善を要する事項がある

		と考えられる学生 への支援に関する 部局における体制 が確認できる資料	
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学部】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	就職支援_相談員紹介(大学HP) 学生便覧「就職」 履修案内「アドバイザ―制度及 びオフィスアワー制度	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	学生便覧 (ハラスメント) ハラスメント相談体制 (大学 HP) パンフレット「ハラスメントと 感じたら」	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」「高知大学学生総合支援センターインクルージョン推進支援室規則」  土佐さきがけプログラムと学生総合支援センターインクルージ	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		ョン支援推進室が連携して行う 修学支援に関する取扱いについ て	部局における体制 が確認できる資料	
2-2-5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	高知大学 HP: HOME > 就職支援 > 就職のページ 学生便覧「V 就職」 (P. 65-67)	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学 HP: HOME > 教育・学生生活 > 学生情報 > その他留意事項 > ハラスメントのページ学生便覧「VII その他の留意事項 > 2. ハラスメント」(P83-85)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学専攻の取扱いについて	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学專攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	2-2-1 教育学部委員会内規	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	2-2-2 ハラスメント防止委員会 委員名簿 (R2.4.1~R4.3.31) 2-2-2 教育学部人権委員会規則 2-2-2 相談員 2-2-2 倫理・人権・苦情処理委 員会委員名簿 (R2.4.1~ R4.3.31)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-2-3 インクルージョン支援推 進室規則 2-2-3 教育学部・教育学専攻イ ンクルージョン支援委員会及び 個別支援会議に関する内規	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学専攻】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教員採用試験対策講座	2-2-1	外部の教職経験者,学部教員,就職 課の連携による模擬面接・模擬授業 ・実技指導対策講座の実施
2	高知県教員採用試験問題解説会	2-2-1	高知県教育委員会福利課による実 施
3	OB・OG の話を聞こう会	2-2-1	教育学部卒業生による現職教員の 講話
4	教職キャリア形成支援ガイダンス	2-2-1	教職大学院との共同実施による現 職教員の講話

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学専攻】

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則(第3条) 高知大学全学教育機構会議委員会規則(第6条) アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理 委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員 会規則 学生便覧 P. 83~85 ハラスメント相談員 (3名) アドバイザー教員一覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援に	認証評価別紙様式6-5-4	・認証評価別紙様 式6-5-4(留	■適切である □改善を要する事項がある

	ついて、部局における体制が整 備されているか。	高知大学学生総合支援センター インクルージョン支援推進室と 各学部等が連携して行う修学支 援に関する要項	学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する 部局における体制	
			が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ			
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て		<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。			

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学専攻】

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・ハラスメント相談員(岡豊キャンパス) ・学生何でも相談窓口(学生課) <学生便覧>	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医科学専攻】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・指導教員・副指導教員一覧 ・看護学専攻会議 ・履修ガイド	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・ハラスメント相談員(岡豊キャンパス) ・学生何でも相談窓口(学生課) <学生便覧>	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:看護学専攻】

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	農林海洋科学専攻委員会運営に 関わる細則 農学専攻委員会運営に関わる細 則	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学ホームページ「ハラス メント」ハラスメント等相談の 流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生総合支援センター インクルージョン支援推進室と 各学部等が連携して行う就学支 援に関する要項 農林海洋科学専攻と学生総合支 援センターインクルージョン支 援推進室が連携して行う就学支 援に関する申し合わせ 農学専攻と学生総合支援センタ ーインクルージョン支援推進室	・認証評価別紙様式6-5-4(留学生の項目を分別をでいるのでは、1のある学生でのでは、2を行うなが必要を行うられる。と考えられる。と考えられる。と考えられる。と考えられる。と考えられる。と考えられる。と考えられる。との支援に関する。	■適切である □改善を要する事項がある

		が連携して行う就学支援に関す る申し合わせ	部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ			口连回交头又
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て		<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。			

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学専攻】

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

2 2 印刷が天地 り いっとう マング・アング・アング・アング・アング・アング・アング・アング・アング・アング・ア						
項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果		
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・『学生便覧』アドバイザー制度の項 ・高知大学大学院総合人間自然 科学研究科地域協働学専攻会議 に関する内規(第3条第2項第 1号 修学・就職支援部会)	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある		
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学 HP>ハラスメントの 項(ハラスメント等相談員を専 攻教員3名が担当)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学大学院総合人間自然 科学研究科修士課程地域協働学 専攻会議運営に関する内規(第 2条第1項第6号インクルージ ョン支援委員会)	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生	■適切である □改善を要する事項がある		

		への支援に関する 部局における体制 が確認できる資料	
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	/ディー/ (*// ) Kまごて 7) / J / 5 PB プロコータロー	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	就職支援_相談員紹介(大学HP) 学生便覧「就職」 履修案内「アドバイザ―制度及 びオフィスアワー制度	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	学生便覧 (ハラスメント) ハラスメント相談体制 (大学 HP) パンフレット「ハラスメントと 感じたら」	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」「高知大学学生総合支援センターインクルージョン推進支援室規則」  土佐さきがけプログラムと学生総合支援センターインクルージ	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		ョン支援推進室が連携して行う 修学支援に関する取扱いについ	部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ	7		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	/ディー/ (*// ) Kまごて 7) / J / 5 PB プロコータロー	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・高知大学アドバイザー教員に 関する規則 ・教職実践高度化専攻院生指導 体制(指導教員・副指導教員一 覧)	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 ・高知大学ハラスメント防止委員会規則 ・学生便覧 P. 83~85 ・倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿 ・ハラスメント防止委員会委員名簿 ・教職実践高度化専攻院生指導体制(指導教員・副指導教員一覧)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援に	・21 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推	・認証評価別紙様 式6-5-4(留	■適切である □改善を要する事項がある

	ついて、部局における体制が整 備されているか。	進室と各学部等が連携して行う 修学支援に関する要項	学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必学生 と考えらに関する 部局における体制 が確認できる資料	
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:応用自然科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2 - 2 - 1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則(第3条) 高知大学全学教育機構会議委員会規則(第6条) アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理 委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員 会規則 学生便覧 P. 83~85 ハラスメント相談員(3名) アドバイザー教員一覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援に	認証評価別紙様式6-5-4	・認証評価別紙様 式6-5-4(留	■適切である □改善を要する事項がある

	ついて、部局における体制が整 備されているか。	高知大学学生総合支援センター インクルージョン支援推進室と 各学部等が連携して行う修学支 援に関する要項 高知大学学生総合支援センター インクルージョン支援推進室と 各学部等が連携して行う修学支 援に関する要項に係る応用自然 科学専攻の取扱いについて	学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必当と考えられる関する と考えられる関する 部局における体制 が確認できる資料	
2-2-5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	打于守久V从汉V (C )V (	・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:応用自然科学専攻】

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・ハラスメント相談員(岡豊キャンパス) ・学生何でも相談窓口(学生課) <学生便覧>	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除 く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ		
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学専攻】

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:黒潮圏総合科学専攻】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

## 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	黒潮圏総合科学専攻会議運営の 関する細則(教務委員会)	・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント、 メント」ハラスメント等相談の 流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式6-5-4 ・高知大学学生総合支援センター特別修学支援室規則,黒潮圏総合科学専攻と学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ・全学のチューター制度・英語版の履修要項	・認証評価別紙様 式6-5-4(留 学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		・全学の留学生への日本語教育 の授業の実施状況の資料 ・全学の支援制度	部局における体制 が確認できる資料	
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	/ディー/ (*// ) Kまさて 7) / J / 5 PB プロコータロー	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。	・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学アドバイザー教員に 関する規則 ・高知大学全学教育機構会議規 則 ・就職支援相談員紹介(大学 HP) ・就職未内定者マッチング支援 について(公募チラシ) ・学生便覧 P65~67(就職)	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。	・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学倫理・人権・苦情処 理委員会規則 ・高知大学ハラスメント防止委 員会規則 ・ハラスメント相談体制(大学 HP) ・学生便覧 P83~85(ハラスメ ント)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		・パンフレット「ハラスメント と感じたら」		
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・部局の自己点検・評価シー4 ・認証評価別紙様式6-5-4 ・認証評価別紙様式6-5-4 (留学生の項目を放大学別のに の項目を開するを開始を ・国立大学を理解するを でででは、 ・国立たがでででででででででででである。 ・国立たがででででででででいる。 ・国立たがでででででででででででいる。 ・国立たがでででででででででででいる。 ・国立たがでででででででででででいる。 ・国立たがでででででででででいる。 ・ででででででできまれている。 ・ででででででできませる。 ・でででででででできまれている。 ・ででででできまれている。 ・ででででできまれている。 ・ででででできまれている。 ・でででできまれている。 ・でででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・でできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできままれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできまれている。 ・ででできままれている。 ・ででできままれている。 ・ででできままれている。 ・ででできままれている。 ・ででできままれている。 ・ででできままままでできままででできまままでできままででできままでできままでで	・認証評価15年の15年のでは、一名をとって、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では	■適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 5	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul><li>・学生・教育支援機構会議の資料(活動報告)</li><li>・学生総合支援センター企画会議の資料(活動報告)</li></ul>	・センター年報	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 2 学生支援に関すること
- 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。		・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様 式6-5-4(留学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要と考えられる学生 への支援に関する	□適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ			
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て	告書」 ・2020 (R2) 年度希望創発セン	・センター年報	■適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。	ター事業報告書		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	中小企業との協働事業の強化策として、これまでに開発してきた、中小企業の人財育成と学生の人間関係形成の同時達成を目的とする「人間関係形成インターンシップ(SBI)」やオンラインによる学生及び企業の若手社員のイノベーション創発に必要な思考行動といった実践的学び「イノベーション創発道場」を県内高等教育機関が共同利用できる環境作りに取り組む。		令和3年度中に、県内高等教育機関の主要機関である高知県立大学の関係部署と連携し、当該プログラムの令和4年度からの共同利用実現に向けた環境整備を行う。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	希望創発研究会プログラムの改善を行い、思考行動の変容を強化すると共にチーム活動支援を丁寧に行った結果、令和2年度希望創発研究会参画学生17名中9名が令和3年度希望創発研究会に継続して参画し、更に高い目	2 - 2 - 5	
	標を立てて取り組みを始めている。		
	平成 30 年度希望創発研究会の参画学生が哲学的思考やファシリテーショ		令和2年度 Seekers 登録学生20名
2	ンを学ぶ自主ゼミとして発足した学生団体 Seekers (シーカーズ) が、希望	2 - 2 - 5	哲学カフェ「対話すなっく」実施回
2	創発研究会参画者に向けて高知の地域性、課題等を情報提供する『オンラ	z-z-5	数:20回
	イン公民館』(You tube 限定公開)を開始した。		尼崎オンライン公民館 担当:9回

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 2 学生支援に関すること

## 2-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言 について、部局における体制が 整備されているか。		・部局における就 職等進路に関する 相談・助言体制が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 2	学生に対する各種ハラスメント に関する防止のための措置(規 定及び実施内容)・相談につい て、部局における体制が整備さ れているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
2 - 2 - 3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様 式6-5-4(留学生の項目を除く) ・障害のある学生 その他特別な支援 を行うことが必要と考えられる学生 への支援に関する	□適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制 が確認できる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ	令和2年度 保健管理センター		■☆ロベナッ
2 - 2 - 5	れ、その結果による成果が出て		<ul><li>センター年報</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
	いるか (センターのみ)。	(令和3年10月頃発行予定)		

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 1 - 2	学生の受入が適切に実施されているか。	・2021 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2021 年度学生募集要項 ・新型コロナウイルス感染症関連情報「入学 者選抜における変更点」 ・2022 年度入試の変更点」 ・2022 年度入試の変更点 ・各学部の面接・実技試験等の 要領等 ・各学部の面接・実技試験等の 実施要領等 ・高知大学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・各学部の入試委員会関係規則 ・各学部の入試委員会関係規則 ・各学部の2021 年度入試総括 (入試企画実施機構会議資料)	<ul><li>・部局の自己点検・評価シート</li><li>・認証評価別紙様式5-2-1</li></ul>	□適切である ■改善を要する事項がある

		<ul><li>・アドミッションセンター規則</li><li>・アドミッションセンター運営</li><li>委員会規則</li><li>・アドミッションセンター年報</li><li>・部局の自己点検・評価シート</li></ul>		
3-1-3	実入学者が入学定員に対して適 正な数となっているか。	<ul> <li>・アドミッションセンター年報</li> <li>・2021 年度入学者選抜実施状況</li> <li>(https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date)</li> <li>・各学部の 2021 年度入試総括(入試企画実施機構会議資料)</li> </ul>	・入学定員充足率 (認証評価共通基 礎データ様式2) ・部局の自己点 検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-4	関係者(入学希望者、入学希望 者の保護者、高等学校等の進学 担当者等)からの意見聴取が実 施され、その結果に基づく改善 が行われているか。	<ul><li>・進学担当者説明会、オープン キャンパス等におけるアンケー ト結果</li></ul>	・意見聴取の実施 時期、内容等の一 覧	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	過誤のない入学者選抜によって、適切に学	3 - 1 - 2	入試システムの設定、入試データのチェック	■検討中
	生受け入れを実施する必要がある。		体制、チェック方法を改善する。	□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	関係者(入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等)からの意見聴取をさらに推進し、その結果に基づく改善に取り組む。		・新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮したうえで、進学担当者説明会、オープンキャンパスを対面及びオンラインで実施することを検討し、関係者からの意見をさらに聴取する。 ・アドミッションオフィサーを雇用し、高校訪問等を通じた入試広報活動を充実させるとともに、関係者から意見を聴取する。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	コロナ禍のなかで、対面での入試が実施できなくなった場合の対応策を決	3-1-2,	
1	定し、事前に公表し、適切な方法で入試を実施した。	3 - 1 - 3	

	新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、学部紹介等の動画コンテンツ		
2	を作成し、進学担当者説明会、オープンキャンパスをオンラインで実施し	3 - 1 - 4	
	た。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること

## 3-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-1-2	学生の受入が適切に実施されているか。	・2021年度学生募集要項 ・各専攻の入試実施要領・監督 要領等 ・高知大学大学院入学試験委員 会規則 ・各専攻の専攻会議規則・議事 要録等 ・各専攻の2021年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート	<ul><li>・部局の自己点検・評価シート</li><li>・認証評価別紙様式5-2-1</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-3	実入学者が入学定員に対して適 正な数となっているか。	・2021年度大学院入学試験実施 状況 ・各専攻の2021年度入試総括 (大学院入試委員会資料) ・部局の自己点検・評価シート	・入学定員充足率 (認証評価共通基 礎データ様式2) ・部局の自己点 検・評価シート	□適切である ■改善を要する事項がある
3-1-4	関係者(入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等)からの意見聴取が実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	・各専攻における進学説明会等 におけるアンケート結果	・意見聴取の実施 時期、内容等の一 覧	□適切である ■改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・2021 年度入試における研究科全体の実 入学者数は入学定員の0.7 倍以上であっ たが、実入学者数が入学定員を大幅に下 回る(0.7 倍以下) 状況の専攻がある。	3-1-3	実入学者数が入学定員を下回る専攻においては、その是正を図る取組み(大学院説明会の実施、大学院HPの充実による教育・研究内容の発信強化等)を策定し実施する。他の専攻においても、入学希望者確保につながる取組みを進める。	■検討中 □対応中 □対応済 □その他 ( )
2	関係者(入学希望者、入学希望者の保護者、 高等学校等の進学担当者等)からの意見聴 取をさらに推進し、その結果に基づく改善 に取り組む。	3-1-4	新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮した うえで、各専攻で進学説明会等を対面及びオ ンラインで実施することを検討し、関係者か らの意見をさらに聴取し、受験生の確保に努 める。	■検討中 □対応中 □対応済 □その他 ( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	コロナ禍のなかで、対面での入試が実施できなくなった場合の対応策を決 定し、事前に公表し、適切な方法で入試を実施した。	3-1-2, $3-1-3$	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・実施概要 ・実施手順 ・説明資料(説明会用資料)	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対所がよりでが、 の学制料試施ユーい検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	<ul><li>・学部教授会に関する内規 (学部運営委員会の審議事項)</li><li>・入試報告書(改善策)</li></ul>	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、予を反対 選抜の改善を させたことを 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	教授会資料·議事録	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資	点検・評価結果
			料	
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2021 年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021 推薦 I 実施概要・非実技試験監督要領・実技試験監督要領・実技試験監督要領・2021 推薦 II 実施概要(対面不実施で不使用)監督 面接要領(対面不実施につき改定したものなし)・2021 一般選抜前期入試実施要領・監督要領等(全学)・高知大学学士課程入学試験委員会規則・高知大学入試企画実施機構規則・高知大学判定資料作成専門委員会規則	料 ・ 等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての	□適切である ■改善を要する事項がある
		・運営に関する委員会等内規	願者の準備に大き	

		・次年度の入試実施委員選出手 順	な影響を及ぼす場 合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・アドミッションセンター年報 ・2021 年度教育学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・教授会資料	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反い させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	・アドミッションセンター年報・2021 年度入学者選抜実施状況・2021 年度教育学部入試総括(入試企画実施機構会議資料)	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化認 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	判定資料の確認	3 - 2 - 2	・判定時に募集要項で配点等を確認する。	■検討中
			・判定手順のチェックシートを作成する。	□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学学士課程入学試験委員 会規則 理工学部入試委員会運営要項 推薦Iと社会人(未実施)の実 施要領(取扱注意) アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委 員会規則	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者接お性的す等試組抜認学施、等士、びーす更の実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対評保のののののでがある。 の	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委 員会規則 理工学部入試委員会運営要項 年報	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、予定 選抜の改善を 選抜の改とと 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	令和3年度 入学者選抜実施状況 指標番号6,7:受験者倍率・ 入学定員充足率	・入学定員充足率 が確認できるが ・実入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正に認 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	数学物理学科理科受験コースの受験生を確保し、入学者を増 やす取り組み	3-2-4	数学物理学科物理科学コースでは「高校等との交流 記録」というフォルダを sharepoint に作り、高等学 校等と交流があれば積極的に記録に残すようにして いる。受験に関して教諭の方々に連絡できる際は、

【部局名称:理工学部】

	II に変更した」「物理 物理学科の受験 (特に	明、後期」「最近推薦 I から推薦 に興味がある高校生に是非数学 に推薦)を勧めてほしい」ことを
	伝えるように、学科   る。	として決め、活動を計画してい

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2021 年度学生募集要項・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報・2022 年度入試の変更点(選抜要項、HP)・試験実施に係る実施要項、マニュアル・高知大学学士課程入学試験委員会規則・高知大学入試企画実施機構規則・高知大学判定資料作成専門委員会規則・高知大学判定資料作成専門委員会規則・医学部入試委員会資料・高知大学受験生サイト	・入試委員会等の 実施組織及び入学 者選抜の実施体 等 が確認できる資 ・入学者選抜の実施 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・アドミッションセンター年報 ・2021 年度医学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・医学部入試委員会資料 ・2022 年度入試の変更点(選 抜要項、HP)	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	・アドミッションセンター年報 ・2021 年度入学者選抜実施状 況 ・各学部の 2021 年度入試総括 (入試企画実施機構会議資料)	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	入学試験実施要領 入学者選抜に関する要綱 面接評価基準	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入にが所ががして、 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場 合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・農林海洋科学部教授会運営に 関する細則(入試委員会) ・入試実施状況の総括	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	・入試実施状況の総括	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:農林海洋科学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2021 年度学生募集要項・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報・2022 年度入試の変更点(選抜要項、HP)・各学部の入試実施要領・監督要領等・各学部の面接・実技試験等の実施要領等・高知大学学士課程入学試験委員会規則・高知大学入試企画実施機構規則	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴の状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大談のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・アドミッションセンター年報 ・2021 年度地域協働学部入試 総括 (入試企画実施機構会議資料) ・地域協働学部教授会運営に関 する内規(第3条第1項第4号 入試委員会) ・2022 年度入試の変更点(選 抜要項、HP	な影響を及ぼす場 合に2年表で を程表の ・生まの ・学生の受る を検が確認 ・学性が確認 ・学性ができる を検がない。 ・学性ののでは、 を検がない。 ・学性ののでは、 を検抜ののでは、 を検抜ののでは、 を検抜のなる。 と関する。 と関する。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	・アドミッションセンター年報 ・2021 年度入学者選抜実施状 況 ・2021 年度地域協働学部入試 総括 (入試企画実施機構会議資料)	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学部】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・人文社会科学専攻各種委員会 に関する内規(入試委員会) ・入試実施要項 ・問題作成要領 ・試験に関わる注意事項 ・大学院入試監督者要領及び注 意事項(オンライン) ・作問チェック項目(入試委員 会用)	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴して状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大験のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	<ul><li>・人文社会科学専攻各種委員会 に関する内規 (総務委員会の審議事項)</li><li>・入試報告書(改善策)</li></ul>	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	専攻会議資料・議事録	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	添付資料(質問留意事項について、監督要領)	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に大評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対訴し、大師のののでは、 の学制料試施ユーい検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	添付資料(試験実施関係スケジュール、専攻会議資料)	もので直近のもの ・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、予を検証し、 選抜の改善をを示 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	添付資料(大学院入試実施状況)	・入学定員充容 が確認できる数が ・実入学者数が 「入学定員 又は 「八学に」、 「0.7倍以下」に なっている場で は、その適正で 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学大学院入学試験委員会 規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究 科修士課程理工学専攻会議規則 アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委 員会規則	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴のが対して、 会び施る抜るマ に学入に・入に対談がが の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委 員会規則 高知大学総合人間自然科学研究 科修士課程理工学専攻会議規則 年報	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反対 させたことを示 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	入学試験委員会資料 指標番号6,7:受験者倍率· 入学定員充足率	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:理工学専攻】

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る (0.7倍以下)状況になっていない。	3-2-4	大学院進学説明会を行い、進学者の 確保に繋げた。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度学生募集要項 ・医科学専攻会議議事要録 ・医科学専攻入試実施要領・監 督要領	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実て担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴の状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大談のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・医学系専攻運営委員会議規則 ・医科学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要 録 ・医科学専攻会議議事要録	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	・2021 年度大学院入学試験実 施状況	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、スは 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医科学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度学生募集要項 ・看護学専攻会議議事要録 ・入試実施要領・監督要領	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願話は性的す等試組抜認学施、等士、びーす更の法がを取資)委織ので者に実 課個大試教等準実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備対評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に・入に・入に・公に 会び施る抜るマ に学入に・入に対解のない接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場 合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・看護学専攻会議規則 ・修学支援・教育の内部質保証 委員会規則	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反い させたことを示 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	・2021 年度大学院入学試験実施状況 ・大学院説明会開催 (2021/6/13) ・教員による入試広報 ・入学生未充足への対応状況実施報告と個別広報活動状況について毎月専攻会議で分野ごとに報告している(各教員の意識付け)。	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	入学定員を下回る (0.7 倍以下) 状況にあ	3 - 2 - 4	・大学院説明会開催 (2021/6/13)	□検討中
	るため、更なる入学希望者獲得のための取		・教員による入試広報	■対応中
1	り組みが必要。		・入学生未充足への対応状況実施報告と個別	□対応済
			広報活動状況について毎月専攻会議で分野ご	□その他
			とに報告している (各教員の意識付け)。	( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:看護学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	入学試験実施要項 学生募集要項 面接審査基準	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実て担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴の状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大談のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・農林海洋科学専攻会議運営に 関する細則(専攻入試委員会) ・入試実施状況の総括	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3 - 2 - 4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	入試実施状況の総括	・入学定員充足率 が確認できるが ・実入学定員の1.3 倍以上」、「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化認 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	更なる入学希望者獲得のための情報発信の強化	3-2-4	・高知大学 HP の受験生サイトで募集要項公開前に予告情報を掲載する。又、同サイトにおいて、学部 2~3 年生も英語試験の事前準備に取り組めるよう、「英語試験の実施方法について」と題し、出願に際したTOEIC 試験に関するガイダンス情報を掲載する。

【部局名称:農林海洋科学専攻】

	・興味をもった学生を入試へ繋げるため、農林海洋
	科学部HPからも入試情報を通年提供する仕組みを検
	討中(令和4年度より実施予定)。
	・令和3年度に大学院説明会をオンライン(Teams)で
	行い、どこからでも参加可能な環境を整え、説明会後
	も録画の視聴により情報の反復や当日参加できない
	学生への対応を行う。今後もコンテンツとして活用
	し内容を充実させていく予定である。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然 科学研究科修士課程地域協働学 専攻会議運営に関する内規(第 2条第5項:入試委員会) ・高知大学大学院総合人間自然 科学研究科修士課程地域協働学 専攻入学・修了認定等に関する 審議委員会内規	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実て担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴の状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大談のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場 合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・地域協働学専攻会議運営に関する内規(第2条第1項:専攻統括会議、第2条第1項第5号:入試委員会)	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反い させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	・2021 年度大学院入学試験実施状況 ・地域協働学専攻会議運営に関する内規(第2条第1項第1 号:専攻統括会議、第5号:入 試委員会) ・専攻会議の議事録	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員 又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	実入学者数が入学定員の 0.67 倍に留まっ	3 - 2 - 4	入試広報につき、前年度の取組を一層強化し	□検討中
	た。		て、説明会の充実と在学生や地域の関係機関	■対応中
1			等への個別説明の充実を図る。	□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度学生募集要項 面接試験の方法及び配点、 試験の時間帯 ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願法は性的す等試組抜認学施、等士、びーす更の実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備対評保の(会び施る抜るマーに学入に・入にを政資) 委織ので者に実 課個大試教等準技評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対解のが表す。 の学制料試施ユーい検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場 合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	・2021 年度大学院入学試験実施状況 ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。	対象外	・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	添付資料(質問留意事項について、監督要領)	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に大評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対訴し、大師のののでは、 の学制料試施ユーい検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場	
			な影響を及ばり場   合に2年程度前に	
			合に2年程度削に   予告・公表された	
			もので直近のもの	
	学生受入方針に沿った学生の受		・学生の受入状況	
			を検証する組織、	
	入が実際に行われているかどう		方法が確認できる	
	かを検証するための取組を行っ	   添付資料(試験実施関係スケジ	資料	■ 適切である
3 - 2 - 3	ており、その結果を入学者選抜	你们質科(武鞅夫旭渕徐スクン コール、専攻会議資料)	・学生の受入状況	■週90である   □改善を要する事項がある
	の改善に役立てているか。		を検証し、入学者	
			選抜の改善を反映	
			させたことを示す	
			具体的事例等	
	実入学者数が、入学定員を大幅		・入学定員充足率	
	に超える(1.3倍以上)、又は大		が確認できる資料	
	幅に下回る (0.7倍以下) 状況に		・実入学者数が 「入学定員の 1.3	
			一八子足貝の1.3   倍以上」、又は	  ■適切である
3 - 2 - 4	なっていないか。	添付資料(大学院入試実施状況)	信以工」、又は   「0.7倍以下」に	■過男である   □改善を要する事項がある
			なっている場合	
			は、その適正化を	
			図る取組が確認で	
			きる資料	
	活動方針に基づいた活動が行わ			
3 - 2 - 6	れ、その結果による成果が出て		<ul><li>センター年報</li></ul>	□適切である
	いるか(センターのみ)。			□改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学大学院入学試験委員会 規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究 科博士課程応用自然科学専攻会 議規則 アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委 員会規則	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願法は性的す等試組抜認学施、等士、びーす更の法とを取資)委織ので者に実 課個大試教等準実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備対評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対評保が値 等入体資の実ニ つ力試お科学大談がのる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則 高知大学総合人間自然科学研究 科博士課程応用自然科学専攻会 議規則 年報	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料・学生の受入状況を検証し、大学を検証し、対学者と対した。 となって、 となって、 となって、 となって、 はないのでは、 はないのではないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのではないでは、 はないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのでは、 はないのではないのでは、 はないのでは、 はな	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	入学試験委員会資料 指標番号6,7:受験者倍率· 入学定員充足率	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、又は 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	実入学者数が、入学定員を大幅に下回る	3 - 2 - 4	令和4年4月発足を目指し、応用自然科学専	□検討中
	(0.7倍以下) 状況になっている。		攻の改組を計画している。改組後は博士(理	■対応中
			学) に加えて博士 (理工学) を与えることがで	□対応済
			きる計画であり、基礎となる修士課程理工学	□その他
			専攻の学生の進学先として魅力あるものとす	( )
			る予定である。定員は6名を維持するが、進	
1			学対象となる学年の院生に向けたアンケート	
			でも定員の確保ができそうな結果を得てい	
			る。	
			また、別途アンケート調査では、修士院生が	
			進路を決定する時期は修士 1 年生 12 月頃が	
			多いので、その時期に大学院説明会を行うこ	
			ととしている。	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2021 年度学生募集要項 ・医学専攻会議議事要録 ・医学専攻入試実施要領・監督 要領	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマーに学入に・入に対解のな況接の学制料試施ユーい検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・医学系専攻運営委員会規則 ・医学専攻会規則 ・医学系専攻運営委員会議事要 録 ・医学専攻会議議事要録	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反い させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。	・2021 年度大学院入学試験実 施状況	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、下」に 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	入学定員を下回る(0.7 倍以下) 状況にあ	3 - 2 - 4	・大学院説明会の開催 2021/6/27 予定	□検討中
	るため、更なる入学希望者獲得のための取		・大学院説明会の広報対象に医学科5年・6年	■対応中
1	り組みが必要。		を加え MD-PhD コースをこれまで以上に周知	□対応済
1			する。対象は先端医療学コース履修者など研	□その他
			究に興味を持つ可能性の高い学生に的を絞っ	( )
			て広報する。	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3 - 2 - 2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	入学試験実施要項 学生募集要項 面接審査基準	・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及タ課変者実て担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対訴の状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大談のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻会議運営に関する細則(教務委員会) 入試実施状況の総括	・学生の受入状況 を検証する組織、 方法が確認できる 資料 ・学生の受入状況 を検証し、入学者 選抜の改善を反映 させたことを示す 具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える (1.3 倍以上)、又は大 幅に下回る (0.7 倍以下) 状況に なっていないか。	入試実施状況の総括	・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、大 「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化を 図る取組が確認で きる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報	□適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:黒潮圏総合科学専攻】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 3 学生受入に関すること
- 3-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。		・等公組を要・実者が・験要ア・て査ンての願面に正織示領入施選確入実項ル学は及夕課変者実で担組料 員及実き選係施 程別学験科が備技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に技評保の(会び施る抜るマ に学入に・入に対所す状面 等入体資の実ニ つ力試お科学大験のる況接 の学制料試施ユ い検セい目志き	□適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に 予告・公表された もので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受 入が実際に行われているかどう かを検証するための取組を行っ ており、その結果を入学者選抜 の改善に役立てているか。	・高知大学アドミッションセン ター年報 ・高知大学アドミッションセン ター規則 ・高知大学アドミッションセン ター運営委員会規則 ・入試企画実施機構会議資料 (R2 第 13 回)	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できるという。 方法が確認できる 資料・学生の受入状況を検証し、予算を検証の改善を検証を表する。 という	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅 に超える(1.3倍以上)、又は大 幅に下回る(0.7倍以下)状況に なっていないか。		・入学定員充足率 が確認できる資料 ・実入学者数が 「入学定員の1.3 倍以上」、「0.7倍以下」に なっている場合 は、その適正化認 図る取組が確認で きる資料	□適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	高知大学アドミッションセンタ 一年報	・センター年報	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【全学組織名称:全学財務委員会】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 4 施設整備に関すること

## 4-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
4-1-3	外灯や防犯カメラの設置等、安全・防犯面への配慮がなされているか。	・「外灯配置図(朝倉、物部、小津、岡豊)」 ・「モニターカメラ設置状況調査表」 ・「国立大学法人高知大学におけるモニターカメラ設置規則」	<ul><li>・認証評価別紙様</li><li>式4-1-3</li><li>・安全・防犯面への配慮がなされていることが確認できる資料</li></ul>	□適切である ■改善を要する事項がある
4-1-4	施設のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされているか。	<ul><li>「高知大学バリアフリーマップ」</li></ul>	<ul><li>・認証評価別紙様</li><li>式4-1-3</li><li>・バリアフリー化の状況が確認できる資料</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-5	関係者(教職員、学生、施設利用 者等)からの意見聴取の実施結 果に基づく改善が行われている か。	・「施設整備に関する関係者からの意見聴取について」	・意見聴取の実施 時期、内容等の一 覧	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	モニターカメラの設置状況について、安	4 - 1 - 3	安全・防犯面の観点から、再度モニターカメ	■検討中
	全・防犯面において、現状では必要な箇所		ラの設置状況を確認し、不足がある場合には	□対応中
1	全てに設置されているか確認ができない。		然るべき委員会において設置計画を策定す	□対応済
			る。	□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 5 地域連携に関すること

## 5-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
5-1-1	地域連携の方針が、大学の理念 や目的を踏まえて具体的に策定 されているか。	中期目標・中期計画、年度計画	中期目標・中期計画	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	地域連携の方針に基づいた活動が適切に実施されているか。	年度計画進捗状況報告書、センター連絡会資料、ファクトブック、産学連携等実施状況調査、高知県産学官民連携センター「ココプラ」報告書	国立大学法人等の教育研究評価に使用するデータ調査票(公開講座)、同(講演会展示会)など地域連携に関する活動の実績が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-3	活動の実績及び活動への参加者等の満足度を踏まえて、成果(アウトカム)が生じているか。	年度計画進捗状況報告書、土佐 FBC 成果発表会資料、各種展示 会資料、知財活動実績	各種事業報告書な ど、地域連携に関 する活動から生じ た成果が確認でき る資料	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-4	地域連携の方針や活動の状況が 適切に公表・周知されているか。	年度計画進捗状況報告書、センター連絡会資料、土佐 FBC 成果 発表会資料、新聞記事一覧	各種事業報告書な ど、地域連携に関 する情報を公表し	■適切である □改善を要する事項がある

			ていることが分か る資料	
5-1-5	改善のための具体的取組が行われているか。	土佐 FBC 各種会議資料、IoP 事業各種会議資料、第23回研究戦略推進委員会(学術指導制度設定)、次世代地域創造センター運営戦略室会議議事要録	次世代地域創造センター生涯学習企画会議議事録、土佐 FBC 事業企画運営委員会議事録など改善のための取組が分かる資料、各種事業報告書	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	土佐 FBC における新コースの設置	5-1-5	土佐 FBC の取組を全国へ発信し、また遠隔地(県内外)の方でも受講可能なオンラインのみのコースの設置計画
2	学内資源の詳細把握を通じた地域連携の適切な実施	5-1-2	学内へのインターナルマーケティングを通じて学内 資源の把握を計画
3	新たな共同研究パートナー開拓	5-1-3	外部リソースを用いた効率的・効果的な企業マッチ ングを計画
4	組織的産学連携の更なる実質化	5-1-2	担当者同士の進捗管理を実施するため、定期な意見交換を計画
5	地域連携の活動状況の発信	5-1-4	発表会等のオンライン化による全国発信を計画
6	先進大学との連携	5-1-5	IoP 事業におけるクロスアポイントメント教員の増強計画

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	研究支援から知財化支援への一貫的サポート体制	5-1-2	UIC、URA の登用
2	FBC 受講生による機能性表示食品の登録	5-1-5	県内企業において、日本初の成分に よる機能性表示食品の登録

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 6 国際連携に関すること

# 6-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
6-1-1	留学生に対する学習支援について、体制(部局における体制及び 全学の体制)が整備されているか。	<ul><li>・令和元年度国際連携推進センター年報</li></ul>	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
6-1-2	留学生への生活支援等について、体制(部局における体制及び全学の体制)を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul><li>・令和元年度国際連携推進センター年報</li><li>・外国人留学生の手引き</li><li>・国際交流基金採択一覧</li><li>・認証評価別紙</li></ul>	・認証評価別紙	■適切である □改善を要する事項がある

## 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
1				□対応中
				□対応済

				□その他	
				( )	
\•/ LHH )					
<b>※</b> 欄刀	『不足する場合は適宜、追加すること。				
第3	点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題				
			関連する点検・評		
No	全学での検討が必要な課題		価の項目番号	特記事項	
1	1   該当なし				
<b>※</b> 欄カ	・ 『不足する場合は適宜、追加すること。		l		
第4	点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらな	る成果を上げる	るための活動計画を策	定している事項	
NO		関連する点核	<b>矣•</b>	活動計画	
NO	さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	評価の項目番	号	伯勢可岡	
1	   該当なし				
	W 1 . 6 C				
※欄カ	※欄が不足する場合は適宜、追加すること。				
第5	点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組				
No	優れた成果が確認できる取組		関連する点検・評	特記事項	
1.0	201313/70/1517 PARKE 3 C 0 FOOTE		価の項目番号	1710 7 27	
1	該当なし				

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

7-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

1 主要が配置が、大地方のモーノフェン・サップ・エファンバー					
項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果	
7-1-1	部局の研究活動の目標が大学の 研究活動の目標と整合性を有し ているか。	・高知大学の理念・基本目標 ・各部門及び各センターの根拠 資料	全学及び部局の研 究活動の目標、大 学の中期目標・中 期計画の研究の記 載等	■適切である □改善を要する事項がある	
7-1-2	部局の研究活動や研究成果が大学の目標に即して適正な状況にあるか検証を行っているか。	<ul><li>研究推進戦略委員会議事概要</li><li>・科学研究費補助金報告書</li><li>・年度計画実施状況報告書</li></ul>	研究推進戦略委員 会での議事録、科 研費報告書等	■適切である □改善を要する事項がある	
7-1-3	研究者(教員・研究員等)を育成する制度を策定し、実施しているか。	<ul><li>・教育研究活性化事業(若手研究者スタートアップ支援、研究成果の公開促進サポート)</li><li>・研究顕彰制度(研究功績者賞、若手教員研究優秀賞、大学院生研究奨励賞)</li></ul>	研究者を育成する ための制度の内容 が分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある	
7-1-4	全学組織に裁量のある研究費に より部局や教員個人の研究を支 援する制度を策定し、実施して いるか。	<ul><li>・第3期研究拠点プロジェクト報告書</li><li>・理事裁量経費(異分野融合型プロジェクト他年度計画実施分)年度計画実施状況報告書</li></ul>	全学で実施するプロジェクトなど全学組織に裁量のある研究費により研究を支援していることが分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある	

		・学長裁量経費(学内拠点形成 支援プログラム公募分)採択 事業一覧		
7-1-5	科研費等の外部資金の獲得(特 許の申請を含む。)を推進するた めの制度を策定し、実施してい るか。	・科研費説明会の開催 ・ブラッシュアップ制度 ・インセンティブ経費の配分 ・科研費採択課題研究計画書の 閲覧実施	外部資金獲得のための説明会の開催など、外部資金の 獲得を推進していることが分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-6	研究設備の設置・整備・更新に関する方針を策定しているか。	・高知大学設備整備計画検討委 員会規則 ・高知大学設備整備マスタープ ラン	研究設備の設置・ 整備・更新に関す る方針(国立大学 法人高知大学にお ける設備整備マス タープラン)等	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-7	共同利用機器の修理や更新等、 研究環境の整備を推進する制度 を策定し、実施しているか。	・教育研究活性化経費等による 設備の更新・維持に関する公 募要領及び実施状況	共同利用機器の修 理や更新等を推進 していることが分 かる資料	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-8	部局構成員の研究倫理等を向上させる取組を行っているか。	<ul><li>・研究倫理教育等実施に関する 基本方針</li><li>・高知大学競争的資金等不正防 止計画実施状況報告書</li><li>・研修会・説明会の実施状況</li></ul>	高知大学競争的資金等不正防止計画の実績報告書、研究倫理に関する研修の実施状況等	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部門】

# 第1 点検・評価チェックリスト

## 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7 - 2 - 2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	中期目標期間マスタースケジュール	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数 (IR・評価室提供自己点検評価 データベース(非公表)) 部門プロジェクト活動報告 (年度計画報告書)	例えば「国際な」 「国でを担いる」 というのでは、 を当りでで、 を当りでで、 を当りでで、 を当りでで、 を当りでで、 を当りでで、 をがいるでは、 をがいるで、 をがいるで、 をがいるで、 をがいるで、 をがいるで、 をがいるで、 をがいるで、 をがいる。 とがいる。 とがい。 とがいる。 とがいる。 とがい。 とがい。 とがい。 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:人文社会科学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部門】

## 第1 点検・評価チェックリスト

## 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	年度計画(第3期中期目標期間マスタースケジュール)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	年度計画(第3期中期目標期間 マスタースケジュール)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	年度計画進捗状況報告書(第3 期中期目標期間マスタースケジュール)	例えば「進する」 「進すを引きると、 「本性ののでするでするでするです。 を主題をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:教育学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育学部門では、「地域教育振興支援モデル」の構築に向けて、〈高知県における学力向上研究〉〈探求型学習の研究〉〈高知における体力養成プログラム研究〉を柱とした 12 の研究 PJ を立ち上げ、組織的に異分野を融合して研究を推進し教育実践に有用な優れた成果を収めた。	7 0 0	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	理工学部門の理念,理工学部門 の活動方針等	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	全学及び理工学部門の理念,理 工学部門の活動方針等	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	理工学部門教員評価シート及び 教員データベース	例ででは ができるでは をおります。 をおります。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	7 - 2 - 3	量の指標となる論文数は、R2 年度 184編(R1年度:174編)と増加傾向 にあり、H30年度(176編)と同等以 上の成果を挙げている。また、質的 な指標としてのインパクトファク タは、R2年度は40を超える論文が 6編(最高43.07)あり、平均で8.90 (R1年度:4.72、H30年度:1.50)と 大幅な上昇が見られた。
2	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	7 - 2 - 3	R2 年度の学外委員の件数は 215 件 (R1 年度:129 件, H30 年度:147 件)であり増加が見られる。そのうち、大学が研究目標に掲げる防災科学に関連する学外委員の件数は, R2 年度は 151 件と 70.2% (R1 年度:92 件, 42.8%)を占めており、高知の行政機関から全国的な研究機関まで極めて多様な社会貢献が数多く行われている。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等 (平成 28 年度~平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門の活動方針等 (平成 28 年度~平成 33 年度)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	人事評価基礎資料目録 (農学部門独自資料)	例研というでは 「進生をもった」との に進生をもいるでは をできるのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	□適切である ■改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗	犬況
	論文の成果については、研究成果におけ	7 - 2 - 3	農学部門在籍教員のうち75%以上の教員が	■検討中	
	る教員間での格差が大きい(2019 年度の		毎年1報以上の論文投稿あるいは著者となる	□対応中	
1	著書・論文掲載者数は16名、2020年度の		ことを目指す。また、インパクトファクター	□対応済	
1	論文掲載者は22名)。		の高い国際誌への投稿・掲載の実績について	□その他	
			は、農学部門としての評価ポイントを高く設	(	)
			定し、論文数の増加と質の向上を目指す。		
	特に若手を中心として個人研究に対し	7 - 2 - 3	ここ数年は 2~4 名の研究者への支援を行	□検討中	
	ての研究支援を行い、部門における研究活		っている。部門としてその予算は維持し、今	■対応中	
2	動の活性化を目指す。		後も個人研究に対する継続的な支援を行って	□対応済	
			いく。	□その他	
				(	)
	教員の論文作成への予算的な支援を行	7 - 2 - 3	農学部門予算を活用し、投稿論文・英文校	□検討中	
	う。		閲への支援を 2019 年度より継続的に行って	■対応中	
3			いる。ここ数年の投稿論文数の増加という面	□対応済	
3			で、徐々にその成果は上がってきている。2021	□その他	
			年度以降もその支援を継続して行うことで、	(	)
			論文数増加を目指す。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	活動計画として最も重要事項に挙げている学系プロジェクト「土佐発の持続的な農林水産業 (バイオマス TOSA)」は、継続的に研究成果を上げてきている。また、地域貢献も活発である。今後さらに研究の進展を目指すため、予算的な支援も行う。	7-2-1	さらなる活発な研究活動を支援するため、農学部門からの予算面での研究支援を 2019 年度に対して、2020 年度以降、増額して行っている。2021 年度以降もその支援を継続的に行う計画である。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
	農学部門における 2019 年度の学術論文数が 44 報であるのに対し、2020		
	年度の論文数は55報となり、前年度に比べて改善がみられる。2020年度の		
1	学術論文のうちインパクトファクターで 1.4 以上あるものが 14 報 (25%)、	7 - 2 - 3	
	英文論文は55報のうち36報(65.4%)となっており、和文論文数を上回		
	っている。		

	2020 年度は COVID-19 の影響もあり、学会の開催・参加は限定されるこ		
	ととなり、2016~2018 年度の 3 桁、2019 年度の 94 件に比べても減少した。		
2	しかしながら、そのような状況においても農学部門において、2020年度の	7 - 2 - 3	
	学会発表件数は46件を維持しており、うち国際学会での発表は8件となっ		
	ている。		
	学系プロジェクト「土佐発の持続的な農林水産業 (バイオマス TOSA)」は、		
	継続的に研究成果を上げてきている。COVID-19 の影響で、2020 年度につい		
	ては学会発表、地域貢献が減少しているが、継続的に関連論文数、学会発表		
3	数も多い(2018年度 論文21報、学会発表39件、セミナー・講演会・シ	7 - 2 - 1	
3	ンポジウム等の開催 5 件、地域貢献 21 件 ; 2019 年度 論文 15 報、著書	7 - 2 - 2	
	6冊、学会発表 41件、セミナー・講演会・シンポジウム等の開催6件、		
	地域貢献 15 件; 2020 年度 論文 15 報、著書 1 冊、学会発表 7 件、セミ		
	ナー・講演会・シンポジウム等の開催2件、地域貢献8件)。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部門名称:基礎医学部門】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	基礎医学部門の「学系・部門の 活動方針等」(平成 28 年度~ 平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	国立大学法人高知大学の第3期 中期目標資料	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教員データベース(教員自己点 検・評価システム)の教員活動 に関するデータ(令和元年度お よび2年度分)	例えばを指生の を推進的を とのののでは をのは をのは をのは をのなり をのなり をのなり をのなり をのなり をのなり をのなり をのなり のなり のない のない のない のない のない のない のない のない	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	医療用具の開発に関する複数の研究成果を特許化し、関連企業との共同研究を多数推進している。	7 - 2 - 1	
2	アルツハイマー病の病因に関わる細胞内タンパク質を分解するユビキチンリガーゼ複合体を見出し論文報告した。本知見を基に、理化学研究所と共同で、病因となるタンパク相互作用の阻害薬の開発に取り組んでいる。	7 - 2 - 1	
3	フランス・モンペリエ大学研究チームとの共同研究により、がんや筋委縮 症等の病態生理に関与する RNA 結合蛋白の機能解析を行い、成果を論文報 告した。	7 - 2 - 1	
4	学部学生の選択科目である先端医療学コースの履修学生に対して研究の機会を提供し、学会発表、論文発表、各種受賞などの成果を挙げている。	7-2-1	
5	海洋生物由来の生理活性物質の脳内免疫細胞への働きを見出し、医学海洋 学融合型創薬研究を推進している。	7 - 2 - 2	
6	概算要求プロジェクト「先端医療学推進センターにおける医療イノベーション創出と人材育成-臍帯血幹細胞を用いる包括的再生医療研究拠点の構築」の代表として、研究拠点を形成し研究を推進している。	7-2-2	

7	国際誌への英語論文を令和元-2 年度に 74 報発表した。	7-2-3	
8	科学研究費補助金を教員数に対し高い割合で安定的に獲得し研究を推進 している。	7 - 2 - 3	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:連携医学部門】

# 第1 点検・評価チェックリスト

## 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~平成 33 年度)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	部局活動実績総括表及び個人活 動実績総括表	例えば「進する」 「国でを指している」 「国でを指する」 を指するのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:連携医学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:臨床医学部門】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	臨床医学部門の「学系・部門の 活動方針等」(平成 28 年度~ 平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	国立大学法人高知大学の第3期 中期目標資料	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「教員の自己点検・評価」における部局活動実績総括表 「教員の自己点検・評価」における教員データ	例えばを推進的な」 国際する」 という目があれる。 というのは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のでは、	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	5件の再生医療、6件の特定臨床研究、3件の先進医療を実施しており、高度で専門性の高い研究を行っている。	7 - 2 - 1	
2	光線医療センターにおいて、日本初の本格的な「光線医療技術」を基盤とする診断・治療に関する研究を、泌尿器科、消化器外科をはじめ複数の診療科で取り組んでいる。(2019年度学術論文11編、2020年度学術論文11編)	7 - 2 - 1	
3	認知症の人に適切に対応し、治療効果を高めることを目的とし、ウェブサイト認知症ちえのわ net を開発・運営を行っている。世界初の取り組みとして、多くの学会、メディアで報道され、ケア体験数も増加しており、さらに発展が見込まれる。(2020年4月28日現在253,547人)	7 - 2 - 1	
4	嚥下障害、特に高齢者の嚥下障害の病態評価と治療法の標準化に取り組み、これまで行ってきた薬物治療や外科的治療に加え、嚥下関連筋の神経筋電気刺激による治療の有効性についての検証を進めている。音声障害では痙攣性発声障害の診断基準および重症度分類の妥当性の検証を進め、本症の診断の補助となる音声自動認識による診断ツールの開発にも取り組んでいる。将来的にはスマートホンアプリとすることを目指しており、本症の早期診断に貢献できる。	7 - 2 - 1	
5	令和2年8月より厚労省特別研究として、COVID-19の後遺症研究を主導しており、これまでに全国76施設から約700例を集積している。レジストリには本学の次世代医療創造センターを利用し、2021年度末までに1000例を集積し、種々のいわゆる後遺障害やCT画像などを検討する予定である。	7 - 2 - 1	

6	総合歯科材料メーカーと共同研究講座を開設し、歯の型取りに代わって口腔内スキャナーを用いて口腔内の状態を撮影しそのデータを用いてコンピューター上で補充物を作成する技術確立に取り組んでいる。これらの成果によりデジタル技術・ICTを取り入れた次世代歯科医療に貢献できる。	7 - 2 - 2	
7	農林海洋科学部、JAMSTEC との共同研究により、海底コア試料から外科領域 疾患に対して有望なリード化合物とその合成系の探索を実施し、新しい創 薬を目指している一部有意な結果を得ており関連する遺伝子の解析を行う 予定である。	7 - 2 - 2	
8	国際誌への英語論文を令和元~2 年度に 170 報発表した。	7-2-3	
9	科学研究費補助金を教員数に対し高い割合で安定的に獲得し研究を推進している。	7 - 2 - 3	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学教育部門】

## 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度〜平成 33 年度)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「教員の自己点検・評価」における部局活動実績総括表 「教員の自己点検・評価」における教員データ	例えば「重際する」 「国際する」 「国際する」 には推りのでは、 でのは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でいるのは、 でいる。 でいるのは、 でいるのは、 でいるのは、 でいるのは、 でいるのは、 でいる。 でいる。 でいるのは、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:医学教育部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部門名称:看護学部門】

# 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針(平成 28 年度 ~平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門の活動方針(平成 28 年度 〜平成 33 年度)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の 目標に即して適正な状況にあるか。	高知大学医学部看護学科年報	例ででは ができる際 ができるでは を指するな ででででで ででででででででででででででででででででででででででででで	□適切である ■改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学会発表数が減少している。	7-2-3	COVID-19 の世界的流行に伴い、学会の開催時期の延期、方法の変更があったことと、往来が禁止されたことによるもので、状況が改善するまでは仕方がない。	<ul><li>□検討中</li><li>□対応中</li><li>□対応済</li><li>■その他</li><li>(対策を要しない)</li></ul>

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

## 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
	欠員が生じた場合の補充		今後定年で教員が減る一方、指定規
			則の変更により必要とされる教育
-		7 - 2 - 1	内容は増加し、教員の負担は増大し
1			ている。その状況で研究活動に同じ
			質を維持するならば、教員の過重労
			働は避けられない。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部門名称:看護学部門】

## 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	FD活動の強化	7 - 2 - 1	医学科・附属病院との連携により経費をかけずに実施する方策を検討
2	科学研究費の採択率の向上	7 - 2 - 1	学内でも採択率は高いが、さらに向上させるために 部門内の採択経験者によるブラッシュアップを検討

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	助教から講師への昇任人事が承認された。	7 - 2 - 1	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:黒潮圏科学部門】

### 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

7-2部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~平成 33 年度)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の 目標に即して適正な状況にあるか。	著書・学術論文・学会発表の総件数、学際的研究成果の件数及び黒潮圏を対象とした国際的研究成果の件数(自己点検評価データベース)	例えば「 運業する」 がおいる」 がおいる では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:黒潮圏科学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	査読システムを備えた雑誌「黒潮圏科学/Kuroshio Science」を年2回刊 行し、学際的な研究成果を発表する場を整備している。	7 - 2 - 3	
2	高知大学・台湾・フィリピンが持ち回りで黒潮圏科学国際シンポジウムを 開催し、黒潮圏を対象とする国際的な研究成果を発表する場を用意してい る。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

# 第1 点検・評価チェックリスト

### 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	・部門の活動方針等(平成 28 年 度〜平成 33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有しているか。	・第3期中期目標の「(前文) 大学の基本的な目標の2.研究」 ・中期目標期間マスタースケジュール	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	・論文・著書・学会発表の件数 IR・評価室から提供のあった教 員データベース(教員の自己点 検・評価システム) ・高知大学 教育研究部総合科 学系 地域協働教育学部門 研究 論集(毎年度発行)	例えばを が が が を が を が を が に の の の の の の の の の の の の の	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:地域協働教育学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:生命環境医学部門】

### 第1 点検・評価チェックリスト

### 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根 拠資料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的 かつ明確に策定されているか。	部門 HP の活動方針等 http://www.kochiu.ac.jp/seimei/	部局の研究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	部門 HP の活動方針等 http://www.kochiu.ac.jp/seimei/	全学及び部局 の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	年度計画進捗状況報告書	例なるとではいるとででである。これでは、これでは、これでのでは、これでは、これででである。これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、	1

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:生命環境医学部門】

N	Vo	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
	1	科研費以外の外部資金の獲得状況が良好である。また多くの企業との共同 研究も積極的に行われている。	7-2-3	

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:複合領域科学部門】

# 第1 点検・評価チェックリスト

### 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	部門の活動方針等(平成 28 年 度~33 年度)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	<ul><li>・部門の活動方針等(平成28年度~33年度)</li><li>・中期目標期間マスタースケジュール</li></ul>	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数等 (教員自己点検・評価データベ ース)	例えばを推進的な」 国際するとのでは、 国際は、 国際は、 でのでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 ででいるのでは、 でいるのでいる。 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるでいるでは、 でいる	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:複合領域科学部門】

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第1 点検・評価チェックリスト

### 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7-2-1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	<ul><li>・高知大学総合研究センター規則</li><li>・センター等の活動方針等(平成 28 年度~平成 33 年度)</li></ul>	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7 - 2 - 2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有しているか。	<ul><li>・高知大学総合研究センター規則</li><li>・センター等の活動方針等(平成 28 年度~平成 33 年度)</li></ul>	全学及び部局の研究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の 目標に即して適正な状況にあるか。	センター等の活動方針等(平成 28 年度~平成 33 年度)	例えば推進的な」 「選挙を を を を を を を を を を を を を の を の の の の を の を の を の を の を の を の を の を の を の の を の を の を の を の を の を の を の を の を の を の の を の を の を の を の を の を の を の を の を の を の の の の の の の の の の の の の	□適切である ■改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	研究支援についての目標は設定されてい	7 - 2 - 3	研究成果の質及び量の目標を今年度中に設定	■検討中
	るが、研究成果の質及び量の目標が設定さ		する。	□対応中
1	れていない。			□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
	総合研究センターを構成する海洋生物研究教育施設、実験実習機器施設、		
1	動物実験施設、遺伝子実験施設の各施設は、学内外の多数の利用者の利用	7 - 2 - 3	
	実績を有している。		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第1 点検・評価チェックリスト

# 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
7 - 2 - 1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確に策定されているか。	年度計画(第3期中期目標期間マスタースケジュール)	部局の研究活動の 目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学 の研究活動の目標と整合性を有 しているか。	年度計画(第3期中期目標期間 マスタースケジュール)	全学及び部局の研 究活動の目標	■適切である □改善を要する事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	高知大学防災推進センター年報	例えばな 「進すを を を を を を を を を を を を を を	■適切である □改善を要する事項がある

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

#### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	論文等の研究業績の更なる増加と質の向上	7-2-3	センター内で公募するセンタープロジェクト経費等 による,新たな研究プロジェクトの構築

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
1	防災科学技術研究所及び大学,民間企業と共同で実施した「蛇篭擁壁の耐 震設計」に関する研究	7-2-1	研究機関のみならず、JICAや地方公 共団体も巻き込んだ共同研究であ る。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第1 点検・評価チェックリスト

### 7 研究に関すること

項目番号	モニタリング等の観 点	根拠資料	【参考】 想定される 根拠資料	点検・評価結果
7-2-1	部局の研究活動の目標が具体的かつ明確 に策定されているか。	・高知大学理学分野「ミッションの再定義」(2014年4月)(文部科学省 HP 掲載 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/1346506.htm )・第3期中期目標・中期計画【20】 ・海洋コア総合研究センターアクションアイテム集(進捗管理表)	部局の研究 活動の目標	■適切である □改善を要する 事項がある
7-2-2	部局の研究活動の目標が、大学の研究活動の目標と整合性を有しているか。	・第3期中期目標・中期計画【20】	全学及び部 局の研究活 動の目標	■適切である □改善を要する 事項がある
7-2-3	論文・著書・学会発表 等の研究成果の質及 び量が大学及び部局 の目標に即して適正 な状況にあるか。	・「高知大学海洋コア総合研究センター年報」 (https://www.kochi-u.ac.jp/marine- core/achieve/index.html#c02) ・海洋コア総合研究センター「外部評価資料」(2020年6月12日,https://www.kochi-u.ac.jp/marine- core/about/pdf/R02gaibu_main.pdf) ・海洋コア総合研究センター「外部評価総評」(2020年6月26日,https://www.kochi-u.ac.jp/marine- core/about/pdf/R02gaibu.pdf	例えば「宝を推 ば「変をととった。 はなするのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	■適切である □改善を要する 事項がある

【部局名称:	海洋コア総合研究センター	1

	究活動が想	定
	する成果を	あ
	げているこ	と
	を確認でき	3
	資料(年報)	
	報告書等)	

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評 価の項目番号	改善計画	進捗状況
	該当なし			□検討中
				□対応中
1				□対応済
				□その他
				( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・ 評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

- 第1 点検・評価チェックリスト
- 8 図書館及びICTに関すること

### 8-1全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資 料	点検・評価結果
8-1-1	教育研究活動を展開する上で必要なICT環境を整備し、それが有効に活用されているか。	・総合情報システム基本設計書(全体編)	<ul><li>・学術情報基盤実態調査(コンピュータ及びネットワーク編)</li></ul>	■適切である □改善を要する事項がある
8-1-2	図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。	・学術情報基盤図書館活動報告 令和2年度 ・中四国国立大学図書館比較統 計	・学術情報基盤実 態調査(大学図書 館編)	■適切である □改善を要する事項がある
8-1-3	情報基盤及び学術情報資料の活 用について適切な支援が行われ ているか。	・学術情報基盤図書館活動報告 令和2年度	・情報基盤及び図 書館に関する活動 報告 ・図書館関係統計	■適切である □改善を要する事項がある

# 第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改 善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
				□検討中
1	該当なし			□対応中
				□対応済

	□その他
	( )

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

### 第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
	全学的にDXを推進していく体制が構築されていない。セキュリティ面や	8-1-1	総合情報システムだけでなく、各部
1	多重投資等の観点からも全学的な DX に対する何らかの統制体制を整備す		局などで個別に導入するシステム
	る必要がある。		についても統括管理が必要である。
	世界的なオープンサイエンス推進の動向を鑑みて、本学においても研究デ	8-1-2	
	ータ管理基盤を構築していく必要がある。このことについては以下の2点		
2	について全学的に検討すべきである。		
	1. 高知大学のオープンサイエンス方針の策定		
	2. データアーカイブ基盤の予算確保		

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、 さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	総合情報システムの更新に関わる仕様検討	8 - 1 - 1	コロナ禍終息後も有効活用が期待されるオンライン 授業環境や、教育基盤のDX推進に向けたシステム構成を検討する。

2電子書籍の充実8-1-2態になっても、数多くの書籍を利用可能と 電子書籍の充実をはかる。		
--	--	--

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評 価の項目番号	特記事項
			令和2年度当初からのコロナ禍に
1	総合情報システムや LMS のクラウドサーバー上における安定運用。	8 - 1 - 1	おいて、講義と会議のオンライン化
			を問題なく実施できた。
			多くの教職員および学生が学内と
2	リモートワーク支援のための VPN 導入。	8 - 1 - 1	同様の情報サービスを享受できる
			VPN システムを導入した。
	GIGA スクール導入支援	8 - 1 - 1	GIGA スクールにおける機器購入、
3			ネットワーク構築の仕様作成や支
			援、運用に係る設計を行った。
	教育研究上の必要な資料整備として、電子ジャーナル 10 パッケージの購読 を維持しており、数多くのジャーナルを購読可能としている。	8 - 1 - 2	利用可能なタイトル数 10,505 は
4			中四国国立大学内で大規模大学に
			次いで三番目に多い。
			コロナ禍で学内入構禁止となった
5	学認システム利用により電子ジャーナルの学外利用を可能とした。	8 - 1 - 2	際も学外から多くの電子ジャーナ
			ルを購読可能とした。

			オンラインシステムの講習会を実
6	Teams の利活用支援	8 - 1 - 3	施し、会議をスムーズに全面オンラ
			インに移行することができた。

<sup>※</sup>欄が不足する場合は適宜、追加すること。